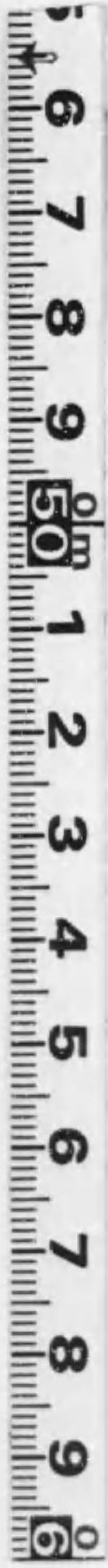
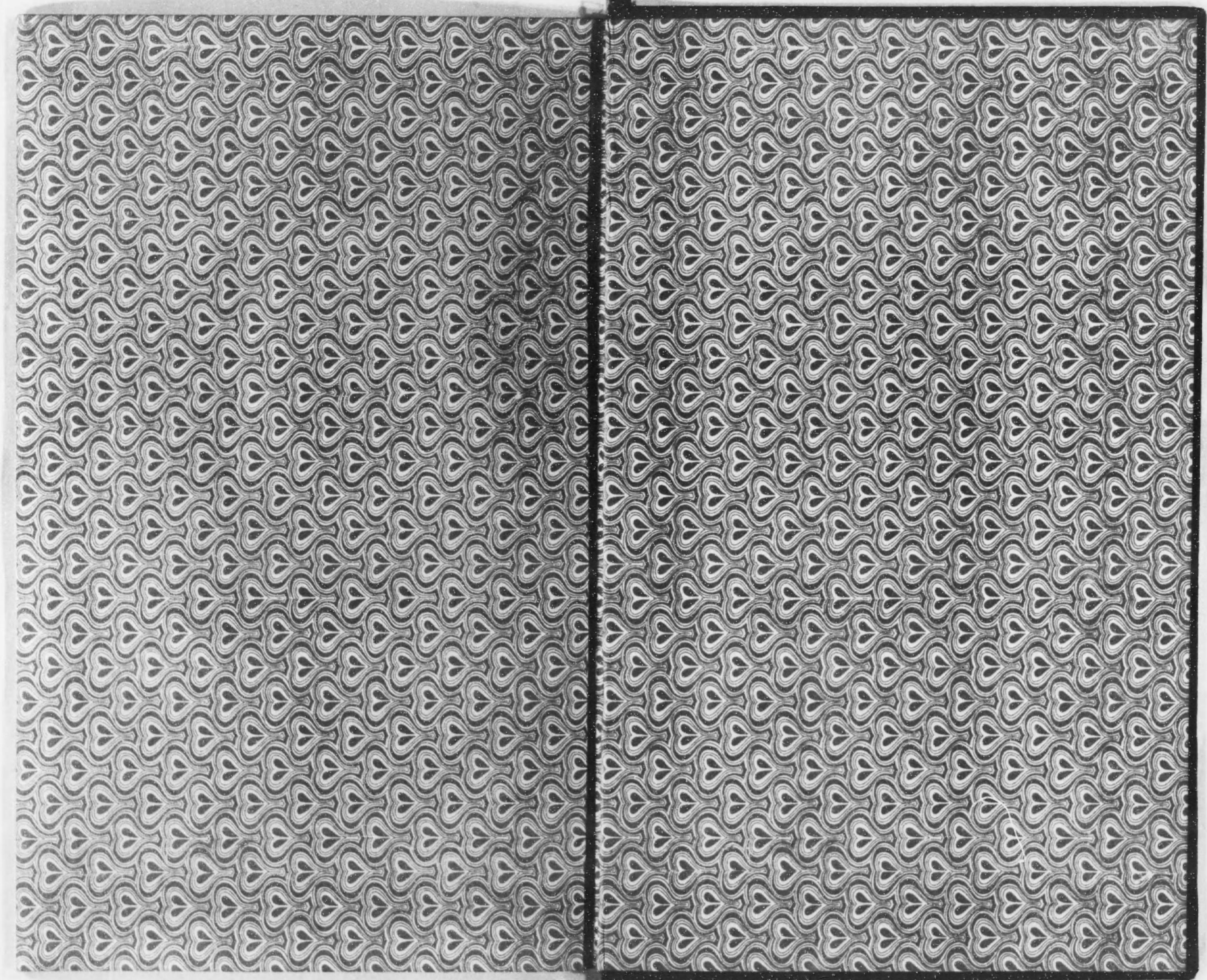


518
96



始







日本産業協會伯國博覽會事務報告

大正
13. 5. 19
寄贈

寄贈本

目次

第一章 伯國獨立百年祭記念博覽會

第一節 博覽會ノ成立及本邦參同經過

一頁

博覽會ノ組織—政府參同

第二節 會場及陳列館

一一頁

會場—祝祭及衛生館—大產業館—狩獵及漁業館—統計館—各州館—小工業館—染織館—リオ市

陳列館—亞爾然丁館—北米合衆國館—佛蘭西館—英吉利館—伊太利館—丁抹館—墨西哥館—チ

エツコ、スロヴァキア館—諾威館—白耳義館—葡萄牙館—瑞典館

第二章 日本產業協會伯國博覽會臨時出品部ノ設置

出品管理者指定—管理費補給—追加補給—臨時出品部規則—出品取扱規程—出品部職員

大正 18. 5. 19 寄贈

第三章 內地事務

五四頁

第一節 陳列館其他特別施設物ノ準備

五四頁

陳列館—陳列箱—活動寫真

第二節 出品準備

五五頁



寄贈本

出品方針—出品種類指定—地方團體事務囑託—出品物輸送—出品物積出表

二

第三節 保險、運賃、葡文出品目錄

六二頁

海上保險—運賃割引—葡文出品目錄

第四章 外國事務

六四頁

第一節 外國事務ノ概要并日本陳列館

職員渡航—出張所設置—日本事務局—陳列館建設—敷地—建坪—裝飾—設備—開會式—活動寫

真—日本デー—新聞社招待—出品審査—殘品整理—出張所閉鎖—職員出發—留別午餐會—建物

寄贈

七一頁

第二節 出品到着、解荷、陳列

出品到着—火災保險—通關取扱人—關稅査定—賣價—荷解故障—品種別噸數—陳列配置

七七頁

第三節 出品賣約、關稅

賣約ノ狀況—賣約額品種別表—賣行良否—關稅—伯國貨幣—關稅額低減

八〇頁

第四節 賣約品及殘品處分

賣品引渡—殘品處分

八二頁

第五章 殘務

第一節 積戻品ノ處理

八二頁

積戻品—亡失品

第二節 賣上金ノ精算

八二頁

賣上金精算—爲替換算率

第三節 出品管理費豫算決算對照表

八三頁

豫算決算對照—剩餘金處分

附錄

第一 伯國獨立百年祭記念博覽會一般規則譯文

八八頁

第二 出品一覽表

一〇五頁

寫真及圖面

1 博覽會々場全圖

2 陳列館正面圖 (ジヤパン、デー當日ノ光景)

3 博覽會關係者

4 陳列館寄贈ノ際ニ於ケル日伯兩國關係者

5 陳列配置圖

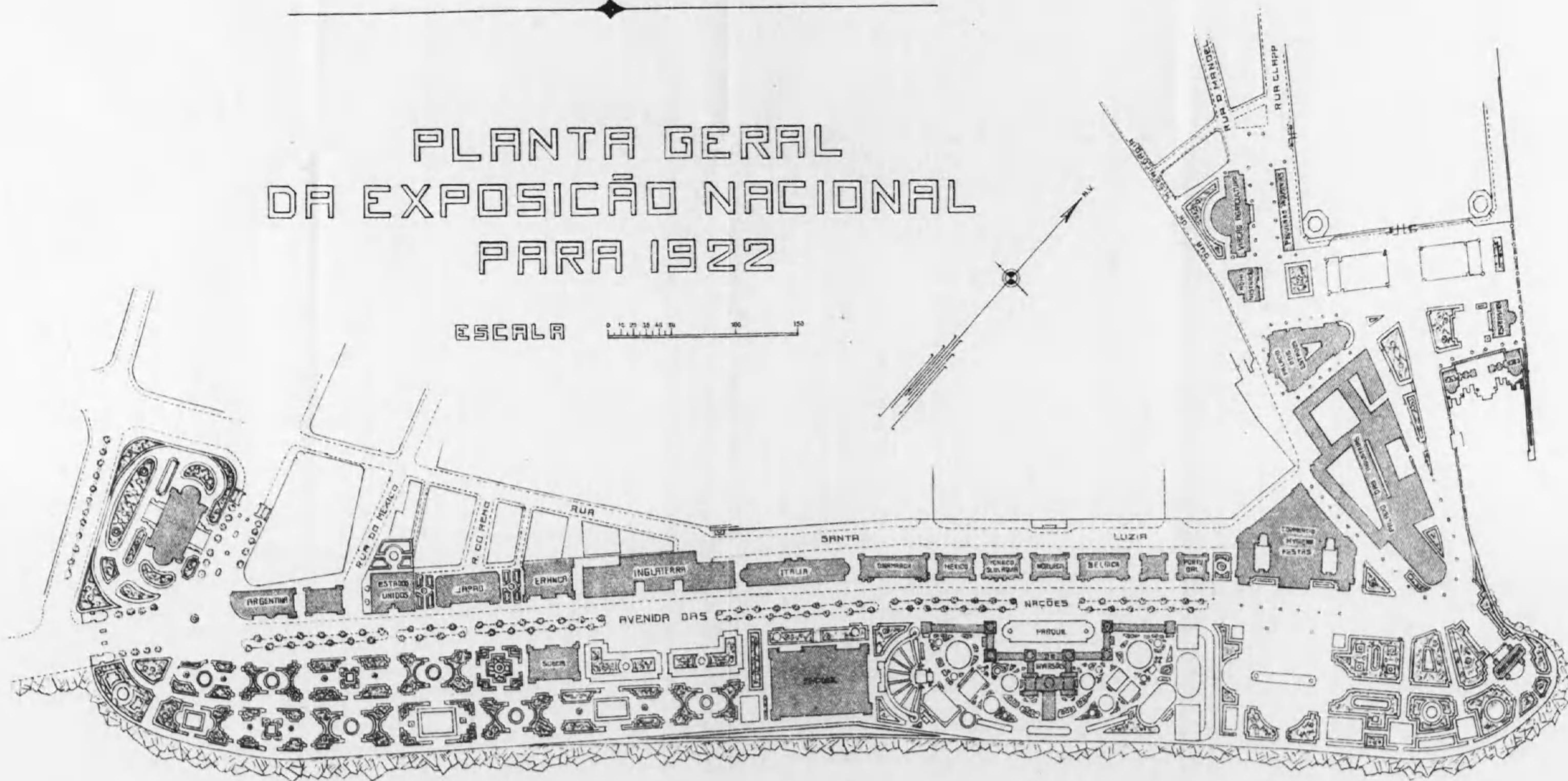
三

(右ノ外本報告書ニ掲載ノ見込ヲ以テ陳列場ノ内部ヲ撮影シタルモノ多數アリタルモ九月一日關東強震ノ際横濱
税関倉庫内ニ於テ他ノ本會荷物ト共ニ盜難ニ罹リタル爲遺失ナガラ掲載スルヲ得ス)

博覽會會場全圖

PLANTA GERAL DA EXPOSIÇÃO NACIONAL PARA 1922

ESCALA 0 10 20 30 40 50 100





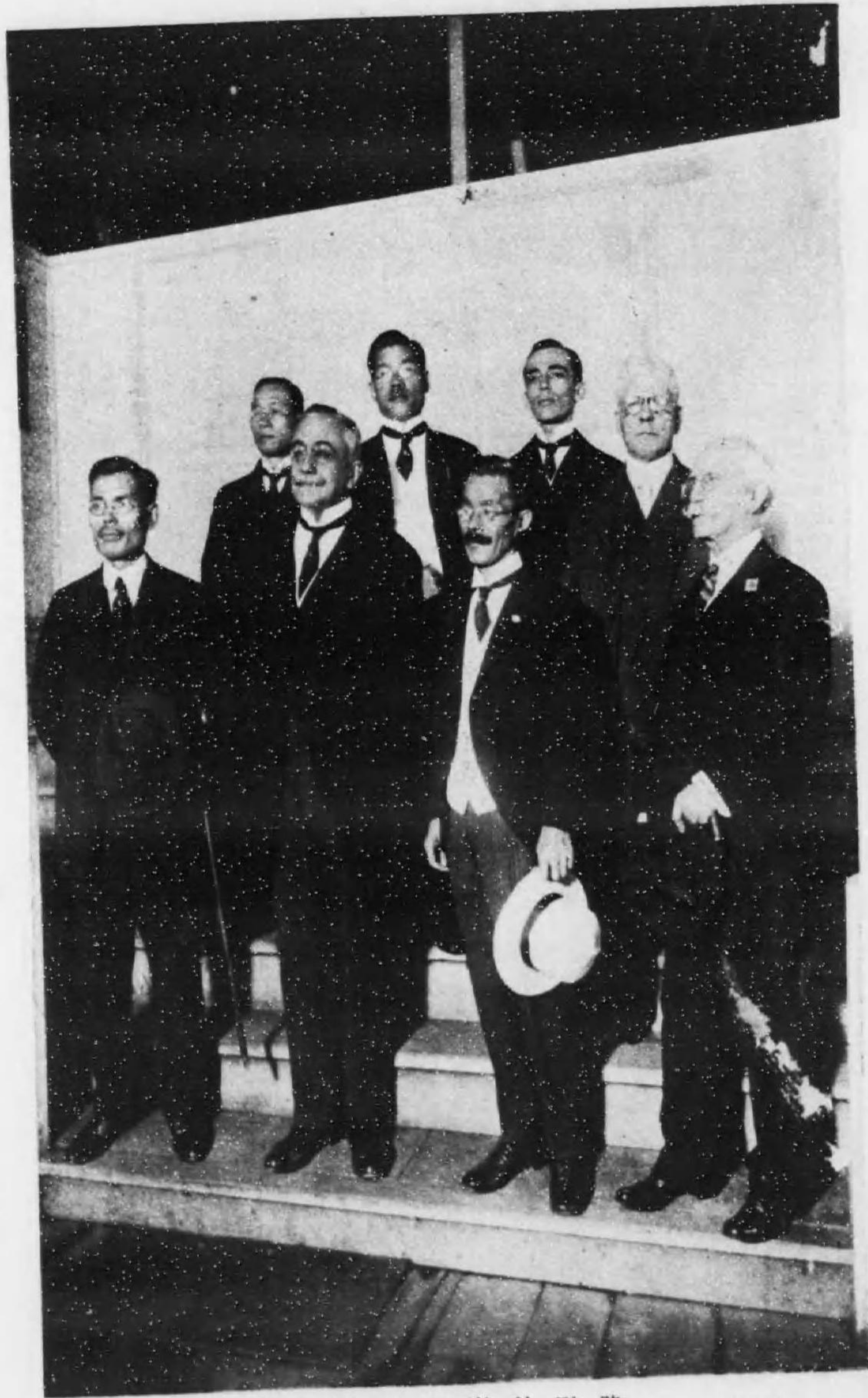
(ニ 光 ン パ 日 ヤ 宮)

國 面 正 館 列 陳

(二)



者 保 關 會 覽 博 (三)



於 係 際 ノ 贈 寄 館 列 陳
者 係 關 國 兩 伯 館 日 ル ケ (四)

日本産業協會伯國博覽會事務報告

第一章 伯國獨立百年祭記念博覽會

第一節 博覽會ノ成立及本邦參同經過

博覽會
ノ組織會

伯國博覽會ハ一九二二年（大正十一年）九月伯刺西爾國獨立百年祭ヲ同國首府「リオ、デ、ジヤネイロ」市ニ於テ舉行スルニ當リ之カ記念トシテ開催シ特ニ諸外國ノ參加出品ヲ勸誘招致シタルモノナリ該博覽會ノ組織左ノ如シ

獨立百年祭執行委員

| | | |
|-------|------|-------------------------------|
| 會長 | 司法大臣 | ドクトル、ジヨアキン、フエレイラ、シヤージュエス |
| 副會長 | 農務大臣 | ドクトル、ジョーゼ、ビレス、ド、リオ |
| 同 | | ドクトル、カルロス、セザール、デ、オリグエーラ、サンバイオ |
| 外國部長 | | ドクトル、アルフレード、シー、デ、ニーマイヤ |
| 執行委員長 | | ドクトル、ジョーン、パツチスタ、デ、メーロ、エ、ソウザ |
| 美術部長 | | ドクトル、ジョーン、パツチスタ、ダ、コスタ |
| 技師長 | | ドクトル、オータヴヨ、ペーナ |



博覽會組織委員

- 執行委員 司法大臣 ドクトル、ジョアキン、フェレイラ、シャーヴエス
 - 同 農務大臣 ドクトル、ジョーゼ、ビレス、ド、リオ
 - 同 リオ、ア、ジャ
ネイロ市長 ドクトル、カルロス、セザール、デ、オリヴエイラ、サンバイオ
 - 事務總長 同 氏
 - 使節部長 ドクトル、フランシスコ、フェレイラ、ラモス
 - 外國部長 ドクトル、アルフレード、シー、デ、ニーマイヤ
 - 執行委員會書記長 ドクトル、ジョーン、パツチスタ、デ、メーロ、エ、ソウザ
 - 出納部長 ドクトル、マノエル、デ、アレンサー、ギマランズ
- 大正十二年十一月十五日伯國大統領更迭後左ノ通り異動セリ
- 總 裁 司法大臣 ドクトル、ジョン、ルイス、アルヴエス
 - 副 總 裁 農務大臣 ドクトル、ミグエル、カルモン
 - 外國部長 ドクトル、バドエア、レゼンデ
 - 使節部長 ドクトル、アントニオ、オリント、ドス、サントス、ビレス
 - 副外國部長 ドクトル、メデイーロス、エ、アルブケルケ

政府參 而シテ本邦ニ對シテハ大正十年ノ初メ伯國外務大臣ヨリ時ノ駐伯本邦公使ヲ介シテ右參同ニ關スル勸誘アリ我政府ニ於テモ該公使ノ左記大正十年五月五日附具申書ニ基キ深ク日伯間將來ノ關係ニ慮ルトコロアリ熟議ノ上遂ニ之ニ參同スルニ決シ同時ニ本協會ヘ該博覽會出品管理ヲ命セラレ又農商務省技師野間譽雄氏ヲ本邦出品事務監督トシテ伯國ヘ派遣スルニ至レリ

通公第三七號

大正十年五月五日

在 伯 特命全權公使 堀 口 九 萬 一

外務大臣伯爵 內 田 康 哉 殿

伯國ハ來年九月獨立百年祭舉行ニ際シ内國博覽會ヲ催スニ付其ノ際諸外國モ參同陳列方希望ニ關スル件

伯國政府ハ來年九月ヲ以テ首府「リオ、デ、ジャネイロ」ニ於テ舉行セララル、獨立百年記念祭ニ際シ内國博覽會ヲ開催スルニ付(九月ヨリ十一月迄)其ノ際右内國博覽會地區内ニ外國政府又ハ外國出品者カ各自ノ陳列館ヲ建築スルタメ地面ヲ保留シ置ケリ右博覽會ニハ農業、牧畜業、漁業、礦山業、諸製造工業、運輸通信、商業、科學、美術等ニ關スル物品ヲ陳列ス

ル等ナリ

四

就テハ右ノ趣ヲ帝國政府及諸新聞社其ノ他商工業者ニ遍ク通知アリタキ旨今般外務大臣ヨリ公文ヲ以テ依頼有之尙又右ニ關シ若シ日本政府又ハ個人カ出品スル場合ニ於テハ陳列館設立用地トシテ『アベニダ、ダス、ナンエス』ニ於テ二百平方米突ノ地面ヲ提供スルコト又出陳物並ニ陳列館建築用材等ノ輸入税ハ免除ス但シ博覽會終了後右出品ヲ伯國內ニ殘シ置ク場合ニ於テハ正規ノ輸入税ヲ課ス可キ旨百年祭執行委員會ヨリ通報有之候依テ右大要ハ四月廿九日發第一一號拙電ヲ以テ不取敢御通報申進置候

(電 文)

『伯國政府ニ於テハ來年九月七日ヲ以テ舉行セラル、伯國獨立百年祭ニ内國博覽會ヲ開催スルコトニ決定シタリ右ハ萬國博覽會ニハ無之モ外國政府ガ之ニ參同シテ自國ノ產物ヲ陳列アラントトヲ希望スル旨外務大臣ヨリ申來レリ

外國陳列館用地ハ無代價ニテ貸下グ但シ陳列館建築費用ハ陳列國ノ自辨タル可ク且右建設用材並陳列品等ハ一切關稅ヲ免除ス只閉會後之ヲ賣却セントスル場合ニハ制規ノ關稅ヲ徵スルモノトス』

右ニ就キ參考ノタメ先ツ當地在留本邦商人ノ意見ヲ尋ネタルニ

(一) 陳列場建築ソノ他ノ設備等自辨トノ事ナルヲ以テ極メテ少數ナル本邦商人等ハ到底其ノ負擔ニ堪エザル處ナリトノコト

(二) 博覽會場ニ於テ即賣ヲ許可セラルルヤ否ヤハ博覽會委員會ニ於テモ考究中ノ事トテ目下尙ホ未確定ナルモ假令若シ之ヲ許可セラル、場合ニ於テモ現下ノ伯國經濟界ノ極メテ不景氣ナルニ鑑ミテ本邦商人中ニハ陳列希望者皆無ナルコト

御承知ノ通り當地ニ於ケル本邦商店ハ僅カニ五軒ニ過ギス且ツ孰レモ餘リ大ナラザル資本ヲ以テ營業ニ從事シツツアルト且ツハ休戰以來伯國ノ商況概シテ不振ニシテ特ニ近來伯國爲替相場ノ下落ニ依リ輸入商人ハ其ノ歐米商人タルト日本商人タルトヲ問ハズ一列ニ不景氣ニ苦シミツツアル矢先ナルヲ以テ自然我ガ商人等ノ博覽會參加ヲ希望セザルハ大ニ諒トスル處ナキニアラズ

然レドモ翻テ日伯間ノ貿易關係ヲ見ルニ始メテ伯國ニ本邦商人ノ開店ヲ見ルニ到リシハ今ヨリ僅カニ二十五年以前ノ事ニシテ日伯貿易ガ長足ノ進歩ヲ示セシハ蓋シ歐洲大戰以後ノ事ニ屬ス故ニ約シテ之ヲ云ヘバ日伯貿易ハ今ヤ尙萌芽ノ時期ニシテ所謂創業時代ニアルモノナルガ故ニ我國商工業者ハコレ迄既ニ擴張シタル商域ヲ維持スルガ爲メニモ又ハ今後更ニ之レガ販路ヲ擴張スルガタメニモ大ニ奮發ヲ要スル時期ナリトス

特ニ今ヤ大阪商船會社ノ定期航路モ確立シ移民モ既ニ三萬人ヲ超ヘ今後益々發展ノ要アル處ナルヲ以テコノ百年祭ノ好機ヲ逸セズ我國官民モ亦右博覽會ニ參加シテ我製造工業並ニ學術美術品等ヲ陳列シ或ハ我ガ運輸交通諸機關ノ發展等ヲ示スハ獨リ日伯貿易ノ發展ニ資スルノミナラズ又日伯國交ノ親密ノ増進ニ資スルコト少カラズト被存候ニ付其ノ實現ノ方法ニ關シ農商務省ト可然御協議相成候様致度候
右申進候

追テ右博覽會關係事項雜記別紙御參考迄ニ添附致置候

尙又獨立百年紀念祭委員會ニ於テモ右博覽會ニ關シ目下未ダ何等確定シタル計畫モ成立セルモノ無之由ニ付右計畫並ニ右百年祭ニ關スル諸外國ノ振合等ニ就キ十分注意致居リ
隨時電報又ハ書面ヲ發シテ可及報告候
敬 具 (以下略)

又政府ニ於テ參同ヲ決スルニ先ダチ農商務省商務局長ヨリ該參同ニ關シ本協會ノ意見ヲ徵セラレタル本會ハ之ニ對シ直チニ左記ノ通り出品計畫ノ要領ヲ具シテ贊同希望ノ旨回答ニ及ベリ
商第五八〇三號

大正十年七月二十六日

農商務省商務局長 鶴 見 左 吉 雄

六

日本產業協會々長 內 田 嘉 吉 殿

伯刺西爾國獨立百年祭紀念博覽會ニ關シテハ本年五月六日附商第三五三八號ヲ以テ申進候通ナルモ其後歐米各國贊同ノ次第陳列館敷地割當坪數等モ通報有之此際本邦ニ於テモ贊同出陳スルハ日貨貿易助長上貢獻スル處鮮少ナラサル儀ト思料候ニ付貴會ノ意見ヲ徵シ然ル後本邦贊同ノ可否決定致度候條贊同申込期日切迫ノ折柄右御了承御審議ノ上可相成至急回答相煩度此段及照會候也

伯收第一〇〇號

大正十年七月二十六日

日本產業協會々長 內 田 嘉 吉

農商務省商務局長 鶴 見 左 吉 雄 殿

伯刺西爾國獨立百年祭紀念博覽會贊同出品ノ件ニ關シ商第五八〇三號御照會ノ趣拜承右ハ日伯貿易促進國交ノ親善ニ貢獻スルトコロ鮮少ナラザルノミナラズ我國情ヲ廣ク南米地方ニ紹介スヘキ絶好ノ機會ト認メ候ニ付何卒御詮議ノ上速ニ贊同ノ儀御決定相成候様希望ノ至ニ不堪尙贊同御決定ノ上ハ前例ニヨリ本會へ出品管理者御指定被成下度別紙參同出品計畫要領并出品管理費收支豫算書相添此段御回答旁願上候也

七

伯國獨立百年祭記念博覽會參同出品計畫要領

第一 設 備

- 一、陳列館ハ建坪約三百坪ノ日本風建築ヲスル事
但中央四五十坪ヲ二階造トシ貴賓接待室及事務室ヲ設クル事又階下全部床板張トスル事
- 二、陳列館ノ周圍ニ五六百坪ノ日本風庭園ヲ造ル事
- 三、館内ニ陳列用硝子棚二百拾小間ヲ据付ケルコト
但一小間ハ間口四尺五寸奥行二尺五寸トス
- 四、時宜ニヨリ庭園内ニ日本喫茶店ヲ設ケシムル事
但喫茶店經營ハ營利ヲ目的トセザル者ニ許可スル事
- 五、日本陳列館附屬庭園内ニ屋外活動寫真映寫ノ設備ヲナシ本邦ノ風物及工業ニ關スル寫真ヲ無料ニテ公衆ニ示ス途ヲ講シタキ事
但博覽會夜間開場アル場合ニ限ル又觀覽場ハ若干ノ椅子ヲ配置スル外別ニ座席ヲ設ケズ隨意ニ出入セシムル事
- 六、建物其他ノ材料ハ總テ本邦ニテ準備シ明年二月初旬工人ト共ニ本邦積出ヲ要ス

第二 出 品

- 一、出品ハ普通出品、特別出品ノ二種トスル事
 - 二、普通出品即チ生産品ノ種類並出品人ハ政府ノ指定ニ基キ勸誘スル事
 - 三、特別出品即チ國勢ヲ顯示スヘキ圖表、寫真、模型其他參考品ノ類ハ各官廳ヨリ出品サレタキ事
 - 四、屋外活動寫真場用「フィルム」ハ可成官廳所藏ノ内ヨリ撰擇出品サレタキ事
但映寫技師ヲ附隨サルヘキ事
 - 五、前項「フィルム」ノ外特ニ若干(六七種)ヲ新タニ調製準備スル事又各寫真ノ説明ハ總テ伯國文字ニテ表ハスヘキ事
- 第三 出品陳列配置
- 一、出品陳列棚二百十小間ノ内二百小間ヲ普通出品ニ拾小間ヲ特別出品ニ充ツル事
但圖表類ハ壁面ヲ適宜ニ利用スル事
- 第四 準備事務
- 一、政府ヨリ豫メ左ノ諸件ヲ伯國博覽會事務局ヘ交渉サレタキ事
 - 一、本邦ニ關スル出品物又ハ飲食店興行物等ハ總テ本邦政府又ハ事務官ノ承認ヲ經ヘキ事

- 二、本邦出品ニ對シテハ特ニ通關上ノ便利ヲ與ヘラル、事
 - 三、出品陳列裝飾用品、事務用品其他無代配付印刷物等ハ總テ無稅トサレタキ事
 - 四、閉會後出品物ヲ伯國ニ於ケル公共團體ヘ寄贈スル場合ハ其物品ヲ無稅トサレタキ事
 - 五、庭園内ニ設クベキ本邦喫茶店ハ實費トシテ若干ノ喫茶料ヲ徵スヘキモ專ラ廣告ヲ目的トスル理由ノ下ニ一般營業店ト區別シ總テノ博覽會徵稅金ヲ免除サレタキ事
- 二、左ノ諸件ヲ確ムルコト
 - 一、割當ヲ受クヘキ敷地ノ位地及地形
 - 二、夜間開場ノ有無
 - 三、開會總日數
- 第五 出品取扱事務
- 一、出品取扱事務ハ本年九月中ニ開始ヲ要スル事
 - 二、出品物ハ明年四月下旬若クハ五月初旬ノ便船一回ニ全部本邦積出ヲ要スル事
 - 三、必要ノ係員ハ出品積出ト同時又ハ其以前ニ派遣ヲ要スル事
- 第六 經費
- 一、出品取扱事務費及陳列館設備費豫算三十一萬二千圓内收入見積金二萬二千圓差引不足額

金二十九萬圓ハ政府ヨリ補助ヲ仰キタキ事

二、前項ノ細目ハ別紙豫算書ノ通り (豫算書略ス)

第二節 會場及陳列館

會場 博覽會場 ハ「リオ、デ、ジャネイロ」市ノ中樞タル「リオ、プランコ」大街ニ接シ延長凡八百六十間幅凡百間ノ面積ヲ有シ海岸ニ沿フテ稍々灣曲スル長方形一帯ノ平地ヲ占メタリ

「リオ」市ノ良港ナルト其港ヲ構成セル「グアナバラ」灣内ノ風光ハ世界既ニ定評アリ此風光ヲ前ニ控ヘ背面ニハ市街ヲ隔テ、遙カニ「コロコバード」「チジュカ」ノ諸丘陵ヲ望ム其地域ハ廣カラズト雖モ會場ノ地區ヲ此處ニ選ミ得タルハ本博覽會ノ成功ト云フベシ

正門ヲ「リオ、プランコ」街ノ起點「モンロー」宮殿ノ前面ニ開キ是ヨリ一大道路即チ萬國街ヲ貫通シテ「ベイラマル」街ノ北端入口ニ達ス會場ハ自カラ二區ニ分カレ正門ニ寄りタル部分ハ外國部ニ屬シ他ノ部分ハ內國館ヲ以テ滿タサレタリ而シテ諸館ノ配置ハ中央ノ大道路ヲ挾ンテ專ラ一列ニ建設サレ成ルベク海岸ノ眺望ヲ妨ケサルニ留意セリ

然カモ本博覽會ハ畢竟內國博覽會ノ規模ニ過ザレバ從來他ノ萬國博覽會ニ於テ見ル如キ多種多様ノ施設物乏シキハ止ムヲ得ザルモ餘興トシテハ僅カニ若干ノ遊戯物ヲ蒐メタル一ノ興行館ト小ナル二三ノ飲食店アリシノミナルハ聊カ物足ラス感ナキニアラザリシ

入場者吸引ノ方法ニ在リテモ富籤付入場券ヲ發行セル外何等著シキ策ヲ施セルヲ認メズ當初ハ場内奏樂等ノ催シアリタルモ之スラ中絶シタリ要スルニ國內財界ノ不況又政界ノ變動等ニ依リ當初ノ意氣込ニ似ズ漸次當局ノ熱心ヲ缺グニ至リシタメニアラザルヤ思ハシメタリ

資金ハ之ヲ審カニセズト雖モ會期ノ半バ以後ハ専ラ經費ノ節約ヲ計ルタメ場内守衛ノ人數ヲ減シタルヲ見テモ其潤澤ナラザリシヲ推知セラレタリ又本博覽會ニ於テハ本會場ヨリ隔タリタル市ノ西北端『プラサ、マウア』ノ廣場ヲ無料ニテ開放シ參加諸國ヲシテ其大工業ニ屬スル出品陳列ニ適スル別館建設ノ敷地ニ充テタレバ白耳義、佛蘭西、北米合衆國ノ諸國ハ各自ノ陳列所ヲ設ケテ諸機械類ヲ出陳シ自ラ第二會場ノ形ヲ成セリ

本博覽會ニ參同セル諸外國ハ本邦ノ外亞爾然丁、北米合衆國、佛蘭西、英吉利、伊太利、丁抹『チエツコ、スロヅアキア』白耳義、諾威、葡萄牙、瑞典、墨西哥、勃牙利、ノ十三ヶ國ニシテ勃牙利ヲ除ク外ハ各自特別館ヲ建設セリ左ニ內國部ヨリ順次ニ諸館ノ概況ヲ述ベシ

祝祭及衛生館

祝祭及衛生館 內國部外國部諸館ノ中央ニ在リ諸集會用ノ目的ニ使用セラレ、祝典、音樂會等公私大小ノ催シ總テ茲ニ行ハル、頗ル宏壯ノ建物ニシテ内部ハ上下ノ廻廊ヲ有シ、數千人ヲ容ル、ニ足レリ

衛生ニ關スル出品物ハ『ホール』ノ外廊ニ陳列セラレ出產育兒、住居飲料水等衛生思想ノ普及

ニ關スル實物標本又ハ模型等アリ、而シテ花柳病ニ關スル出品ニハ最モ意ヲ用ヒタルモノ、如ク數百ノ標本模型ヲ陳列シ病毒ノ如何ニ恐ルベキカラ感得セシメント努メタリ

大産業館

大産業館 衛生館ニ隣リシ舊兵營屯所様ノ建物ヲ其儘應用シタルモノナルガ巧ミニ加工セル事トテ如何ニモ博覽會建設物ラシキ外觀ヲ有セリ

茲ニハ伯國各州ヨリノ出品ヲ部類別トシテ陳列シ農産、林産、鑛産、海産及各種製造工業品、大小機械類等廣汎ナル部門ニ亘リテ出品セラレ伯國ガ單ニ原料產出國タルノミナラズ又如何ニ製造工業ノ進歩ヲ有セルカラ表示セリ元來伯國ハ天産ニ富ミ歐米諸國ヘノ原料供給國トシテ一般ニ知ラレ來リタルガ今回ノ博覽會ニ於テ獨リ原料ノ產出ノミナラズ製造工業ノ方面ニモ案外ニ進歩セル實狀ヲ示シタルハ獨リ他國人ノ驚異ナルノミナラズ伯國人自身ノ驚異タリシ觀アリ

狩獵及漁業館

狩獵及漁業館 瀟洒ナル建物ニシテ獵具及漁具並ニ使用方法ヲ實示スル模型及ビ獲得物ノ剝製標本等ヲ陳列セリ伯國ノ漁業ハ今日ノ狀態未タ進歩セリト稱スベカラザレドモ魚簇ハ頗ル豊富ナレハ將來ハ必ズ水産國ノ一タルヲ見ルニ至ルベシ

統計館

統計館 狩獵及漁業館ニ隣リシテ統計館アリ獨立ノ館ニシテ二階建ノ永久建物ナリ伯國ノ人口增加率ヲ示セル圖表、各州人口ノ比較、諸外國トノ比較、諸表、國勢調査ニ用ユル統計具等ヲ陳列シ國內諸般ノ施設ニ關スル冊子等ヲ頒布セリ統計ニ忠實ナルハ南歐國民ノ一種ノ趣味性ト

モ稱スベキモノナルガ伯國ニアリテモ亦種々ナル方面ニ於テ之ヲ示シ周到ニシテ精密ナルモノ少カラズ

各州館

各州館 五層樓ノ永久館ニシテ各州ノ特別出品ヲ蒐メタリ例ヘバ『サン、パウロ』州ハ珈琲栽培ヲ示ス爲メニ農園ノ『バノラマ』式陳列ヲ爲シ『ミナス』『ジェラエス』州ハ其特産物タル礦山模型、礫石、寶石及藥草標本又『バラ』州ヨリハ木材見本ヲ出シタリ而シテ以上ノ外本館陳列品中ニ特記スベキハ伯國化粧品及藥品ノ出品ナリトス化粧品殊ニ香水ノ如キ何レモ佛蘭西輸入品ニ倣テテ斯方面ニ驚クベキ特技ヲ示セリ元來伯國ノ一般ガ南歐諸國ノ風ヲ繼ギテ化粧品ニ特別ノ趣向ヲ有シ其需要亦タ決シテ尠カラザルニ依ルモノナリ

藥品ノ出品モ亦意外ノ注意ヲ惹キ殊ニ伯國特産ノ原料ヲ用キタル製品ノ如キ確ニ出色ノ出品ヲ爲セルモノトイフベク斯方面ノ注意ヲ喚起セルコト少ナカラズ

寶石類ノ出品ニテハ金剛石、『アグアマリン』『トルマリン』『トツバアツ』『ルビー』等ヲ主トシ其種類ニ於テモ品質ニ於テモ稀ニ見ル優良品ヲ陳列シ伯國ガ如何ニ寶石ノ天惠國タルカヲ實證セリ『ミナス州』『デアアマンテイナ市』ノ如キ金剛石ノミニテ年産額三百萬圓ニ達ストイフ

小工業館

小工業館 小工業館ハ會場第二門ヲ入りテ左側ニ建テ狭長ナル二階建ニシテ『レース』『ドローン、ウオーク』寄木細工、角笛、小木製品ノ類凡テ手編ミ手彫リトイフガ如キ手工細工品ヲ陳

列セリ是ニ由リテ見レバ伯國ノ家内工業ハ可ナリノ將來ヲ有スルモノト見ラレ美術品トシテノ要素ヲモ備ヘタリ

染織館

染織館 小工業館ト相對シテ染織館アリ階下ニハ紡績機械ヲ据付ケテ其ノ實況ヲ示シ階上ニハ綿布、毛布等『サンパウロ』州其他ノ内國産織物ヲ陳列セリ陳列ノ方亦法能ク整ヒ歐米ノ吳服店ニ入ルノ感アリ『シャツ』『カラー』『靴下等』ノ品質及『スタイル』ニ於テ毫モ舶來物ニ遜色ナキヲ示セリサレド概シテイヘバ綿布又毛布ニ於テ南歐好ミノ外觀ヲ有スレド實質ハ到底英國製ノ頑丈ナルニ及バズ多少見カケ例シノ感ナキ能ハズ故ニ伯國ノ製造家ガ將來此點ニ留意スルアラバ現在ニ見ルガ如キ『ナシヨナル』(内國)物ヲ卑ミ舶來物ヲ無條件ニ尊ムガ如キ氣風ヲ除クヲ見ルニ至ルベキカ

リオ市陳列館

リオ市陳列館 染織館ニ隣リテ『リオ、デ、ジャチーロ』市陳列館アリ特殊學校生徒製品及水産標本等ヲ陳列セリ主トシテ市關係ノ特殊出品ニシテ一般出品トシテハ何等特記スベキ程ノコトナシ次ニハ正門ニ近キ亞爾然丁館ニ始マリ順次各國館ノ景況ヲ概記スベシ

亞爾然丁館

亞爾然丁館 亞爾然丁館ハ一九二二年六月中起工セルニ拘ハラス非常ニ後レテ竣工シ翌二三年一月ニ入りテ始メテ開館式ヲ舉ゲタリ建物ハ地下室ヲ合セ三層樓ヲナシ一階二階ヲ陳列室ニ充テタリ農業國ナルガ故ヲ以テ出品物ノ大多數ハ農產品、畜產品並ニ之ヨリ生ズル副產品ヨリ成

リ純工業品ハ其一部ヲ爲セルニ過ギズ國產ノ木材ヲ以テ製作セル家具類ノ出品アリタレドモ其種類及材質ニ於テ到底伯刺西爾產ノ豐富多種ナルニ如カザルノ感アリタリ

農業品ノ陳列ハ第一階ヲ以テ之ニ充テ殊ニ正面ニハ同國農會ノ出品ニ係ル穀類ノ陳列ヲナシ廣漠タル同國ノ農園ヲ現セルパノラマ式背景ヲ配シ充分ノ電燈裝飾ヲ加ヘタリ又果實類中葡萄林檎、梨ノ如キ何レモ發育良好ニシテ優秀ナル產品トシテ公衆ノ注意ヲ惹キタリ

畜產出品中同國ノ主要物産皮革類ハ其原料品ト製品トヲ以テ巧ミニ陳列シ北米並ニ歐州諸國へ輸出ノ實狀ヲ示セリ

又陳列館ノ傍ラニ少年少女ノ爲メニ屋外運動場ヲ設ケ之ニ滑リ臺『シーソー』木馬等諸種ノ運動具ヲ備付ケタルハ至極ノ好思付キト稱スベク單ニ出品陳列ヲ以テノミ國際的の近接ヲ計ルニ非ズシテ主催國兒童ノ爲メニ小遊園ヲ設ケタルハ蓋シ學ブベキ用意ノ一ト稱スルヲ得ベシ

北米合衆國館 北米合衆國館ハ博覽會閉會後同國大使館ニ充當スル由ニテ普通博覽會ニ見ル一時的ノ建築ニアラズ堅牢ナル永久ノ住宅風ノ建築ヲナシ間取りノ如キモ凡テ大使館ノ用途ニ適合スベキ設計ヲ主トシ陳列館トシテハ何等見ルベキ特色ヲ有セズ又陳列品ノ如キモ凡テ政府ノ代表出品ニシテ各省ヨリ比較的ニ最近ノ發明品ト稱セラルベキモノ又ハ特殊研究調査ノ結果ヲ發表セルモノヲ陳列セルニ過ギズ即海陸軍兩省ノ出品ノ如キ又ハ海洋地質調査ノ結果ノ如キモ

北米合衆國館

ノニシテ大藏省造幣廠出品トシテハ銅版印行ノ技術者ヲ派シテ印刷ノ實示ヲナセリ

館ノ後方ニ連續シテ活動寫真館アリ約一千ニ近キ觀客ヲ收容スベク強力ナル畫面映寫機ヲ用ヒテ間斷ナク人場者ノ來觀ニ供シ映寫物ハ米國ノ地理、人情、風俗ヨリ機械工場、鑛山、西南地方ノ牧場生活等ヲ主トセリ加之館側ニ一大屋外映寫場ヲ設ケ此處ニテハ一般興行活動寫真場ノ如ク專ラ喜劇、際物、探偵物等ヲ映寫セリ而シテ觀客ノ爲メニハ『スタンド』ヲ設ケタリ即チ米國ハ活動寫真ニ才力ヲ注ゲルモノトイフベク米國ヲ宣傳スルニ出品物ヲ用キズシテ當世流行ノ活動寫真ヲ用キタルノ觀アリ

此他數回ニ亘リテ『スモーカー』(喫煙會)其他ノ集會ヲ催シ或ハ『ボーイスカート』ヲ招請スル等所謂宣傳トシテハ種々ノ方法ヲ試ミタリ

而シテ米國ハ更ニ第二會場タル『ブラサマウア』ニ工業館ヲ設ケ主トシテ製作工業殊ニ自動車『トラツク』等ノ製品ヲ陳列セリ化粧品、文房具、蓄音器、樂器、印字機、等ヲモ出品シテ販賣擴張ノ廣告傳播ヲ試ミ或ハ見本品ヲ配布セリ但シ即賣ヲナサズ第一陳列館ト併セ只管宣傳ニ力ヲ注ギタリ

佛蘭西館

佛蘭西館ハ米國館ト均シク永久の建造物ニシテ當初ヨリ伯刺西爾國へ寄贈ノ目的ヲ以テ本國文藝院ニ其範ヲ取り建築シタルモノナリト云フ高雅ナル建築ナリ入口ニハ世界最初ノ

飛行家ニシテ伯刺西爾生レノ『サントスデユモン』氏ノ銅像ヲ置キ其竣成式ヲ舉グルト同時ニ其建物全体ヲ伯國文藝院ニ寄贈セリ、一九二二年九月二十五日開館セルガ陳列品トシテハ繪畫ゴブラン、壁掛、『セーヴル』ノ陶器等古美術品ニシテ、シカモ之ヲ直ニ各室内裝飾ニ應用シタリサレバ陳列所ハ寧ローノ『レセブションホール』ノ觀アリタリ

然カモ之ヲ補ハンガ爲メニハ米國ト均シク一ノ工業館ヲ第二會場ニ設ケ有ユル對南米ノ商品ヲ陳列シテ從來ノ伯國市場ニ於ケル商權ヲ維持スルト同時ニ近時新銳ノ米國其他ニ對抗スルノ氣勢ヲ示セリ

今其出品ノ大要ヲ擧ゲンニ正面ノ大陳列室ニハ佛蘭西ノ特産品ニシテ他ノ追隨ヲ許サザル化粧品殊ニ香水類ノ出品ヲ最モ進歩セル方法ヲ以テ陳列シ『ピノー』會社製品ノ如キ赫然トシテ頭角ヲ表ハセリ之ト並ビテ家具類ノ陳列アリ『ルイ』王朝時代式ノ絢爛ヲ極メタルモノニシテ南歐趣味ヲ尙ブ伯國人ノ嗜好ニ適セリ之ニ隣リテハ『ボン、マルセ』商會ノ婦人服出品アリ巴里最近ノ流行ヲ齎ラセルコト、テ其範ヲ一ニモニモ巴里ニ取ル伯國都人士ノ嘆賞措カサル所タリ其他金屬製品、藥品、自動車、兵器、機械類等何レモ大規模ノ出品ヲ爲シ伯國市場ニ對スル佛蘭西ノ抱負ヲ發揮セリ

サレド陳列館ノ位置本會場ト相距リ不便ナリシ爲メ極メテ少數特殊觀客ノ入場ニ限ラレタル

如シ

英吉利館

英吉利館 ハ佛國同様永久的建物ナレドモ一面ニ於テ博覽會建築物トシテノ様式ヲモ具備シ場内ニ於テ最モ注意ヲ惹ケルモノ、一タリ中央本館ハ二階建ニシテ正面階段ヲ以テ直ニ階上ニ通ジ右方陳列室ノ壁面ニハ世界ニ擴ガル英國領土ノ代表的風土畫ヲ描キ如何ニ天日ノ沒スルコトナキ廣大ナル版圖ヲ有スルカヲ示シ其眞下陳列室ノ英國海運模型ト相待ツテ海ノ英國ガ世界ノ四隅ニ領域ヲ擴張セルヲ展シセリ

而シテ階上左方及ビ右方隅ノ陳列室ニハ主トシテ美術工藝品ヲ陳列シ『ダルトン』ノ陶器並ニ金屬工藝品ヲ『マツピン、エンド、ウエツプ』美術店ノ提供セル陳列棚ヲ用キテ氣ノ利キタル排列ヲナセリ

階上ヨリ階下ニ通ズル兩側壁面ニハ英國新進畫家ノ繪畫ヲ掲ゲ階下ニハ化粧品及染織工業品ヲ列ベタリ後者ノ出品ハ英國流ニテ何レモ重クロシキ感ヲ與ヘ南方好ミノ華奢ナルトハ比較スベカラザルモ其ノ質丈夫ナル點ニ於テ特色ヲ發揮セリ

此陳列館ヲ中央トシテ其兩袖ニ中庭ヲ抱キタル廻廊式陳列室ヲ設ケ諸器械類並ニ通信機等ヲ出品セリ而シテ其中庭ノ一方ハ『リプトン』茶ノ廣告トシテ茶店ヲ設ケタリ開館後數週間ハ殆ント立錫ノ餘地ナキ盛況ヲ呈シ宣傳方法トシテハ最モ機宜ニ適セルヲ思ハシメタリ

英吉利モ亦タ其館側ニ屋外活動寫真映寫場ヲ設ケ主トシテ夜間映寫ヲ試ミ英國ノ都鄙ニ於ケル生活狀態ヲ紹介シタルガ地方田園ノ光景ハ大ニ觀客ノ興味ニ投ジタリ

猶同國『アームストロング』會社ハ館ノ前面萬國街ヲ隔テ、木製ノ大海軍砲實物大模型ヲ出品セリ

而シテ英吉利館全部ハ閉會後伯國聯邦政府ニ寄贈シ其利用ニ任ズルコト、ナレリ

伊太利館

伊太利館 一九二二年十月下旬開館、引續キ「伊太利日」等ノ舉行アリ花々シク公衆ヲ迎ヘタリ總二階建ノ鐵骨建造物ニシテ起工ノ遅カリシ割合ニハ早ク竣成セリ閉會後ハ同國移民ノ小學校ニ供スル由ナリ

出品物ノ主ナルモノハ同國『フイヤット』會社製造ノ自動車、及自轉車、發動機、及附屬品等アリ染織工藝品ニハ絨氈、毛布、綿布等、又美術品トシテハ特産ノ「カララ」山大理石ヲ刻メル古代作品ノ模彫出品アリ其他樂器、金屬製品等北方伊太利ノ工業地ヨリノ出品アリ相當ニ觀客ノ注意スルトコロタリシノミナラズ同國ノ移民ガ年々ニ増加シ來タリ今日ニ於テハ伯國開發上重要ナル分子トシテ板ク可カラザルノ地位ヲ占ムルニ至リタルヲ以テ伊國商品ノ輸入ハ益々將來ヲ約束スルモノトイフベク同國今回ノ出品ハ此等ノ點ヲ考慮セルコト顯著ナルヲ見ル
右ノ外『ブラサ、マウア』ニ別館ヲ設ケ主トシテ近代殊ニ歐洲大戰ヲ中心トシテ發明使用セ

ラレタル兵器ヲ陳列セリ即同國兵ガ獨逸軍ト「アルプス」山ニ相對セル實戰ノ模型ヲ作りテ之ニ使用セル通信機、塹壕掘鑿機、飛行機、飛行船、軍用望遠鏡、兵站組織、運搬等ニ亘リテ最も興味アル出品ヲ試ミ軍事専門家ノ注意ヲ惹キ斯方面ニ寄與スル所少ナカラザリシガ如シ只之ヲ第二會場ノ隔リタル場所ニ陳列セルト開館期ノ甚ダ短日月ナリシハ出品物ノ實價ニ比シ遺憾トセラレタリ

丁抹館

丁抹館 ハ平屋建ノ長屋式建物ニシテ能ク北方ノ質素ニシテ而カモ實質ニ重キヲ置ク風尙ヲ表ハセリ陳列品トシテハ何ヲ措キテモ同國有名ノ「コツベンヘーゲン」産ノ磁器ニシテ之ニ陶器「ファエアンス」ヲ加ヘ出品ノ殆ンド全部ト稱スベキ程度ニ多數陳列セリ勿論其技巧、品質、製法等ニ於テ他ノ模倣ヲ許サザル特技ヲ有シ博覽會陶磁出品中最モ優等ノ地位ヲ占メタリサレド其價格ノ不廉ナル裝飾用トシテハ兎モ角實用向キトシテハ到底多數ノ需要ニ應スベクモナク單ニ優越ナル出品トイフ印象ヲ殘セルノ感ナキ能ハズ

之ニ次ゲルハ金屬製品ナルガ是亦タ裝飾用ノモノニシテ陶磁器ト均シク即賣ヲナシタリシモ如何ノ程度マデ消化セラレタルカハ疑問ナリ

器械類ノ出品トシテハ瑞典館ノ後方ニ假小屋ヲ建テ之ニ陳列ヲ試ミタリ乳酪業用ノモノ並ニ之ガ附屬品多數ヲ占メタリ

北歐諸國出品中瑞諾二國ニ比シテ伯國トハ比較的通商關係ノ薄キ同國ナレバ今回ノ出品參同ハ國際上ノ親善關係以外將來ノ取引如何ヲ考慮セル結果ナリシナランモ其出品ノ點ヨリ見テ必ズシモ前途ヲ約束スルモノトハ稱スベカラザルノ感アリタリ

墨西哥館

ハ所謂西班牙風「コロニアル」式ノ建物ニシテ總ニ階建ニ中庭ヲ設ケタリ出品物ハ同國生産品ノ殆ンド凡テ代表陳列セラレタリト稱スベク視キ陳列箱ニモ棚ニモ所狭キマデ雜貨店式ニ排列セリ

先ツ第一ニ觀客ノ注意ヲ惹ケルハ同國農産品即穀類ノ出品ニシテ米麥、豆等ヲ圓形ノ見本壇ニ收メタリ陶器類木工品等陳列セラレタルモ前者ハ極メテ低級ノモノニシテ泥燒キ類似ノモノ多ク人物、花鳥、騎馬武者等ノ置物多數ヲ占メタリ後者ハ同國産ノ木材ヲ以テ造レル家具、寢具、室内裝飾用卓子類ナリシモ木材ノ品種等ニ於テ伯國出品ニ匹敵スベクモアラザリキ

サレド鑛産品ニ於テハ流石ニ銀及石油ノ産國トテ見事ナル出品ヲナシ斯道専門家ノ爲メニモ裨益スル所決シテ鮮少ナラザリシヲ見タリ寶石類ノ出品モ其種類ノ多キト同國特産品トノ爲メニ均シク寶石産國タル伯刺西爾人ノ注意ヲ惹キタリ

其也墨西哥人ニ特有ナル裝身具等ノ美シキ出品アリ何レモ來觀者ノ好奇心ヲ唆ルモノナリシガ同館ニテハ一切即チ「爲サマリシヲ以テ廣ク頒布ノ機會ヲ失シタリシハ頗ル遺憾トセラレタ

リ

猶建築美術上興味アル出品ト稱スベキハ陳列館ノ入口兩側ニ同國ノ歴史的建築物ヲ示セル模造斷片ニシテ單ニ専門家ノミナラズ同國ノ文明ヲ語ルニ於テ一般公衆ニ取リテモ最モ興味アル出品タルヲ失ハザリキ

チエツコ、スロヴァキア館

ハ極メテ小ジンマリトセル建物ニシテ外部ニハ特色アル裝飾ヲ施シ南米ノ天地ニマデ新興國民ノ意氣ヲ傳ヘントスルノ意氣ヲ示セリ

出品物ノ主ナルモノハ同國特産ノ陶磁器「カットグラス」製品、絨氈等ニシテ別ニ附屬館ヲ設ケテ農業機械ヲ陳列シ凡テ客ノ需メニ應ジテ即賣ヲナセリ

陶磁器ノ製造ハ埃國領タリシ時代ヨリ世界ニ名ヲ知ラレ其技巧ノ優レタルト價格ノ比較的低廉ナルトヨリ歐米ノ市場ニ歡迎セラレタルハ人ノ知ルトコロ其製品中花瓶置物ノ如キハ勿論殊ニ厨房用器ニ於テ其國民的生活ヲ表示セル實用向キニシテ而カモ趣味ヲ失ハザル製品ヲ出シタ

リ
玻璃製品ハ又此國ノ特産品ニシテ其傳來ノ技工ヲ示シ英國物、白甘義物其他ト比シテ毫モ遜色ナク陶磁器類ト均シク一般ノ興味ヲ惹キタリ

其他玩具類、木工品主トシテ「ステツキ」傘柄、鞭等アリタルモ取立テ、見ルベキ程ノモノ

ニアラス只染織出品中絨氈ハ同國民ノ趣向ヲ最モヨク表示セル圖案ニヨリ色彩ノ配合ト共ニ特色アル出品ヲナセリ

諾威館

ノ威館 ハ總二階建ノ北國風建物ニシテ中庭ヲ作リテ天幕ヲ張リ休憩所ニ充テタリ閉館後ハ豫テ其目的ヲ以テ買收シ置キタル同國出身ノ在留商人ニヨリテ伯國政府ニ寄贈セラレタリ

主ナル出品物ハ同國海產物及林產品ニシテ前者ハ棒麩、開鱈、罐詰鱈、肝油等ヲ主トシ後者ハ「バルブ」及其製品ヲ最トセリ

麩類ノ出品ハ流石ニ世界ニ名高キ產國ノコトトテ製品何レモ優等到底他國產ノ及ブ所ニアラズ能ク色澤、形態ヲ維持シテ赤化、濕潤ノコトナシ是レ多年ニ亘リテ伯國人ノ需要ニ應ジ得ル所以ニシテ年々ノ輸出額蓋シ莫大ナルモノアリ

諾威ガ又世界ニ著名ナル「バルブ」產出國タルハ其年々ノ輸出額ニ微スルモ之ヲ知ルヲ得ベク南米方面ヘノ輸入亦決シテ尠カラズ殊ニ伯國ノ如キ包裝紙マデモ外國ノ供給ニ待ツ需要國ニアリテハ兩國ノ商的關係上ヨリ見テ最モ有意味ノ出品タリ

其他造船業ノ進歩セル同國ノコトトテ船舶模型及汽罐等ノ出品アリ陶磁器及金屬製品等亦多少出品セラレタルモ是等ハ單ニ工業製品トシテ紹介セラレタルニ止マリ伯國ノ市場ニ其勢力ヲ張ラントスル底ノモノニ非ラズ價モ亦不廉ニシテ普通ノ取引トシテハ殆ンド望ミ難キ程度ノモ

ノ多キヲ占メタリ

白耳義館

白耳義館 ハ博覽會建物トシテ最モ能ク整ヒタルモノ、一ナリ「ゴシツク」風ノ單層ニシテ一隅ニ高塔ヲ設ケタリ入口ヲ正面及側面ニ設ケ小庭園ヲ置キタリ館内ニハ硝子製造品、銃砲其他ノ金屬製品ヲ置キタルノミニテ他ハ裝飾用ノ桌子椅子、絨氈、壁掛等ヲ配置セリ甲冑類武器類ノ如キ又特殊ノ趣キヲ添ヘタリ

硝子製品ハ白國特有ノ「カットグラス」ニシテ、酒杯、菓子器等何レモ精巧ヲ極メタリ、銃砲ノ如キ又既ニ定評アル同國ノ製品トテ斯業方面ノ注意ヲ惹キタリ

又工業館ヲ佛國ト均シク「ゾラサマウア」ニ設ケ可ナリ大規模ノ出品ヲ爲シタリ是レ言フ迄モナク從來伯國ニ對シテ鐵道建設、港灣築造、橋梁架設等ノ材料ヲ供給セル關係ヨリ之カ競争者ニ對スル自衛ノ爲メニモ此一大出品ヲ爲スハ對白國ノ商略上最モ喫緊ノ事ニ屬シタリシナルベシ

先ツ主ナル出品物ヲ舉グレバ鐵道汽罐車、客車、軌道、橋梁用材、製糖機械等ニシテ或ハ伯國ノ開發ニ或ハ伯國農產品ヲ材料トスル製造工業ニ採用セラルベキモノニシテ出品選擇ニ如何ニ細心ノ注意ヲ須ヒタルカヲ窺フヲ得ベシ

其他自動車、農業用「トラック」紙製品等凡テ伯國トノ需給關係ニ基礎ヲ置キタルモノ、

ミニシテ單ニ從來ノ商權ヲ維持スルノミナラズ將來更ニ飛躍ヲ試ミントスル氣勢歷然タルモノアリ

葡萄牙

葡萄牙館 葡萄牙ハ本會場内ニ本館ト別館ノ二館ヲ有セリ別館ハ本館ヨリ早ク開館セリ「コロニア」式ノ總二階建物ナリ、陳列品ハ繪畫鑄造貴金屬製品等重ナルモノニシテ葡萄牙ノ美術ヲ代表ストモ見ルベク恰モ一個ノ美術館ナリキ曾テハ海ノ優者タリシ丈ケアリテ繪畫彫刻等ニ海ヲ主題トセル作品少ナカラズサレド大體ヨリ觀テ何等新進ノ氣運ニ染ラズ月並ノ畫風作風多カリシカ如シ

他ノ本館ハ產業館ト稱スベク別館對岸ノ廣場ニ廣大ナル「コロニアル」式ノ建物ヲ設ケ參同諸國ノ多クガ既ニ閉館セル一九二三年四月二十五日ニ開館セリサレド伯國民ノ祖國トモイフベキ葡國出品館ノコト、テ開館後數日ハ非常ナル盛況ヲ見タリ

出品物ハ農產品、各種製造工業品就中釀造品、陶磁器、毛氈類等ニ於テ最モ主力ヲ注グルモノ、如シ而シテ海陸軍ノ兵器、軍服等迄陳列セルヲ以テ尤大ナル陳列館モ殆ンド所狭キ迄充滿セリ

館ノ一隅ニ東洋ニ於ケル葡領殖民地ノ出品アリ領土民ノ手工品又ハ學校生徒作品等ナリ曾テ世界ノ海國トシテ獨リ東洋ニ雄飛シタリシ際ノ悌トモ見ルヲ得ベク葡領トシテ廣大ノ領土ヲ有

セシ時代ノ記念品トモ見ルヲ得ベシ

瑞典館

瑞典館 ハ木造平家建ニシテ其建築材料ハ凡テ瑞典ヨリ持參シタリト云フ

出品物極メテ小規模ナレドモ其種類ニ於テ又其陳列方法ニ於テ如何ニモ能ク整頓シ殆ント模範出品ノ感アリ紙類、「バルブ」或ハ燈臺用洋燈、電信電話器、酪業用具、日用金屬製品、陶磁器、家具等ヲ陳列セリ

第二章 日本產業協會伯國博覽會

臨時出品部ノ設置

出品管理
者指定

大正十年十月五日農商務大臣ヨリ本協會ヲ伯國博覽會出品管理者ニ指定シ左ノ指令書ヲ交付サレタリ

商第七七六四號

財團法人日本產業協會

其ノ協會ヲ伯刺西爾國獨立百年祭記念內國博覽會出品管理者ニ指定ス

大正十年十月五日

農商務大臣男爵 山 本 達 雄

是ニ於テ本會ハ先例ニ依リ特別ノ機關トシテ臨時出品部ヲ設クルコトニナリ之カ規則並ニ出品

取扱規程ヲ制定シ十月十八日之ヲ農商務大臣ニ申請シ同時ニ出品管理ニ對スル收支豫算ヲ編成シ經費ノ不足金貳拾六萬六千四百〇九圓ノ補助金下附ヲ出願シタルニ十月二十七日之ヲ認可セラレ左記指令並ニ命令書ヲ交付サレタリ
農商務省指令商第八二三一號

財團法人日本產業協會

管理費
補給

本年十月六日附伯刺西爾國獨立百年祭記念内國博覽會出品管理費補助願ノ件應屆ケ本年度ニ於テ金六萬圓ヲ下附ス

但シ大正十一年度及大正十二年度分計金貳拾萬六千四百九圓ハ當該年度豫算ノ成立ヲ條件トシテ之ヲ下附スヘシ

尙左記命令書ノ通心得ヘシ

大正十年十月二十七日

農商務大臣男爵 山 本 達 雄

命 令 書

第一條 其ノ協會ハ伯刺西爾國獨立百年祭記念内國博覽會出品管理ニ關スル各年度(政府ノ會計年度)毎ニ收入支出ノ豫算ヲ具シ本省ノ認可ヲ受クヘシ

本省ハ前項收入支出ノ豫算ニ關シ必要ト認ムルトキハ其ノ變更若ハ訂正ヲ命スルコトアルヘシ

第二條 其ノ協會ニ於テ補助金ノ下附ヲ請求セントスルキハ請求書ヲ作り本省ニ差出スヘシ

第三條 其ノ協會ハ各年度ニ區分シタル適宜ノ帳簿ヲ設ケ收入支出ノ豫算ニ基キ出納一切ノ顛末ヲ明瞭ニ記載スヘシ

第四條 收入支出ニ關スル證憑書類(納付證受取)ハ之ヲ徴收シ帳簿照査上便宜ノ方法ニ依リ編綴スヘシ若シ證憑書類ヲ徴シ難キモノアルトキハ其ノ出納ヲ證明シ得ヘキ書類ヲ添付スヘシ

第五條 各年度ニ於ケル收入支出ハ之ヲ一箇年度ニ打切り其ノ計算書ヲ調製シ本省ニ差出スヘシ但シ差出期限ハ年度經過後四箇月以内トス

第六條 賣買ノ約定ヲ爲シタル出品物ハ其ノ品目、數量、出品人名、價格及結約ニ依リ領收シタル金額ヲ明細ニ區分シ時々本省ニ報告スヘシ

第七條 其ノ協會ノ保管ニ係ル出品物ノ販賣代價ハ現金受領ノ日ヨリ三日以内ニ本省ノ認可ヲ受ケタル銀行ニ預ケ入ルヘシ
前項ノ預金ハ本省ノ認可ヲ受クルニアラサレハ之ヲ引出スコトヲ得ス

第八條 出品管理ニ關スル事務ハ總テ本省ノ指揮監督ヲ受クヘシ又本省ハ隨時主任官ヲ派遣シ出納ニ關スル一切ノ事務ヲ監査セシメ不整理ト認ムルトキハ之ヲ矯正セシムヘシ

第九條 其ノ協會ニ於テ博覽會事務局又ハ伯國官憲ト交渉スル事務ハ總テ本省ヲ經由スヘシ

第十條 其ノ協會ハ伯刺西爾獨立百年祭記念内國博覽會臨時出品部規則ニ掲クル職員ノ選任及解任ハ本省ノ認可ヲ受クヘシ

第十一條 商議員顧問及囑託員ハ選任解任ノ都度本省ニ届出ツヘシ

其ノ協會ハ責任アル職員及必要ノ人員ヲ博覽會開催地ニ派遣シ陳列館ノ建設其ノ他ノ設備出品ノ輸送整頓陳列保管説明販賣積戻及金錢出納調査報告等出品管理ニ關スル一切事務ノ澁滞ナキヲ期スヘシ

第十二條 前項派遣員ハ渡航以前ニ本省ニ届出ツヘシ若シ本省ニ於テ其ノ人選及員數ニ關シ必要ト認ムルトキハ之カ改任若クハ増減ヲ命スルコトアルヘシ外國人ヲ雇入レムトスルトキ又同シ

第十三條 出品管理ニ關スル諸規則及事務執行ニ關スル諸規程ハ總テ本省ノ認可ヲ受クヘシ

第十四條 出品管理ニ關スル諸規則及事務執行ニ關スル諸規程ハ總テ本省ノ認可ヲ受クヘシ

第十五條 博覽會ニ關スル諸規則ヲ遵守スヘシ

第十六條 本省ハ本命令書ニ掲クル事項ノ外必要アリト認ムルトキハ隨時命令ヲ發スルコトアルヘシ

第十七條 其ノ協會ト出品人トノ間ニ生シタル權利義務ニ關シ本省ハ一切關係セザルモノトス

第十八條 本命令其他本省ノ命令ニ違背シ若ハ業務執行上不都合ノ所爲アルトキハ補給金ノ下附ヲ停止シ又ハ之カ返納ヲ命スルコトアルヘシ本省ハ之カ爲生シタル損害ニ對シ一切其ノ責ニ任セス

然ルニ其後伯國政府ハ博覽會ノ會期一九二二年九月ヨリ全年十一月十五日迄三ヶ月間ナリシヲ翌年三月卅一日迄延長スルノ議ヲ決シ參加各國ノ同意ヲ求ムルコト、ナリ我政府モ之ニ賛同シタレハ本會ハ更ニ該期間延長ニ伴フ出品管理費ノ追加補助ヲ出願シタルニ十一月二十五日之ヲ認可セラレ左記ノ通り指令アリタリ

農商務省指令商第八四七五號

財團法人日本產業協會

追加補給 本年六月十三日附伯刺西爾獨立百年祭記念内國博覽會出品管理費補助補足交付方ノ件應届ケ

本年度分トシテ金五萬三千九百六十六圓也ヲ下附ス
 但シ大正十二年度補足ノ分ハ當該年度豫算ノ成立ヲ條件トシテ之ヲ下附ス
 尙本年四月十四日交付ノ命令書通り心得ヘシ
 大正十一年十一月二十五日

農商務大臣 荒井賢太郎

博覽會ノ會期ハ如上ニ止マラス更ニ同年七月迄延長サレタルモ我政府ハ詮議ノ結果之ニ追從ノ必要ヲ認メス終ニ贊同ヲ見ルニ至ラザリキ

伯國博覽會臨時出品部規則

臨時出品部規則

- 第一條 日本產業協會ハ伯刺西爾國獨立百年祭記念博覽會出品ノ事務ヲ取扱フ爲メ臨時出品部ヲ開設ス但シ伯刺西爾リオ、デ、ジャネイロ市ニ出張所ヲ置ク
- 第二條 臨時出品部ハ伯國博覽會閉會後事務ノ完結ヲ期限トシテ之ヲ廢止スルモノトス
- 第三條 本部ニ左ノ職員ヲ置ク

| | |
|-----|---------|
| 部長 | 一名 |
| 副部長 | 一名 |
| 主幹 | 一名若クハ二名 |

事務員 若干名

必要ニ應シ囑託員雇員ヲ置ク

第四條 部長ハ本會々長之ヲ兼ス

副部長、主幹ハ會長之ヲ囑託ス

事務員ハ會長之ヲ任免ス

第五條 部長ハ本部一切ノ事務ヲ統理ス

副部長ハ部長ヲ佐ケ部長差支アルトキハ其ノ事務ヲ代理ス

主幹ハ部長ノ指揮ヲ受ケテ部務ヲ掌理ス

事務員ハ上長ノ命ヲ受ケテ部務ニ從事ス

第六條 本部ニ顧問若干名ヲ置キ會長之ヲ囑託ス

顧問ハ部長ノ諮問ニ應シテ意見ヲ開申ス

第七條 本部ニ商議員若干名ヲ置キ會長之ヲ囑託ス

商議員ハ部長ノ諮問ニ應シ重要ノ部務ヲ審議ス

第八條 出品取扱規程ハ別ニ之ヲ定ム

伯國博覽會出品取扱規程(本規程中文字ノ傍ニ〇ヲ附シアルハ後ニ至リ農商
務省ノ認可ヲ得テ改正又ハ追加シタルモノトス)

第一條 日本産業協會ハ農商務省ヨリ伯國博覽會出品管理者トシテ指定セラレタルニ依リ伯

國博覽會臨時出品部ヲ設ケ左ノ事項ヲ取扱フモノトス

- 一 陳列館ノ建築裝飾及陳列箱、陳列臺ノ設備
 - 二 出品ノ輸送通關ニ關スル事務
 - 三 出品ノ陳列裝飾ニ關スル事務
 - 四 出品ノ保管、説明、販賣及空箱ノ保管ニ關スル事務
 - 五 積戻品ノ荷造、返送ニ關スル事務
 - 六 出品ノ紹介取引ニ關スル事務
 - 七 出品入記目錄、解説書其ノ他出品ニ必要ナル書類ノ翻譯ニ關スル事務
 - 八 出品審査ニ關スル補助事務
 - 九 出品ニ關スル收支清算
 - 十 出品物ノ保險契約ニ關スル事務
- 第二條 出品ノ取扱ヲ委託セントスル者ハ第一號書式ノ出品申込書ニ入會金拾五圓並第二號

書式ノ出品委任狀一通及第三號書式ノ出品目錄第四號書式ノ解説書各二通ヲ添ヘ大
正十一年二月十五日迄ニ本會ヘ送附セラルヘシ
出品人ノ都合ニ依リ出品申込ヲ取消スルコトアルモ既納ノ入會金ハ返還セサルモノ
トス

第三條 出品ノ種類及出品人ハ農商務省ニ於テ指定又ハ認可セラレタルモノニ限ル

但シ出品ノ數量ハ陳列場所ノ都合ニ依リ本會ニ於テ之ヲ制限スルコトアルヘシ

第四條 出品人ノ負擔スヘキ諸費左ノ如シ

- 一 積出荷造費
 - 二 運賃(諸運賃並陸上運搬費其ノ他ノ諸掛ト含ム但通關
手数料及内地輸出入ニ於ケル船積陸揚費ヲ除ク)
 - 三 出品物ノ海上保險料並會場内ニ於ケル出品物ノ火災保險料(保險ヲ附スル場合)
 - 四 陳列箱又ハ陳列臺使用料
 - 五 夜間開館アル場合ニハ特ニ陳列箱内ニ要スル電燈點火ノ費用
 - 六 關稅(出品ヲ販賣シタル場合)
 - 七 販賣手数料 賣價ノ二割(出品ヲ販賣)〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
但賣價ハ關稅ヲ除キタルモノトス
シタル場合)
- 前項二、三、四、五ニ對シテハ本會ノ請求ニ應ジテ豫納セラルヘキモノトス

- 第五條 出品ハ大正十一年四月十日ヨリ同二十日迄ノ間ニ横濱又ハ神戸港ニ於ケル本會指定ノ場所ヘ送附セラルヘシ
- 第六條 出品人ハ出品ヲ發送セムトスル三日前ニ第五號書式ノ出品入記目錄三通ヲ横濱又ハ神戸港ニ於ケル本會指定ノ場所ヘ送附セラルヘシ
- 第七條 出品物ニハ一品毎ニ其ノ番號、重量及出品人ノ氏名住所ヲ記シタル小札ヲ付セラルヘシ内箱ニ付テモ亦同シ
- 第八條 外箱ニハ箱番號、重量、氏名、住所ヲ記シタル木札ヲ貳箇所以上釘付スヘシ
出品物ハ總テ海上保險及會場内火災保險ヲ附スルモノトシ其ノ手續ハ本會ニ於テ之ヲ爲スヘシ但保險ヲ附スルヲ要セサルトキハ出品申込ト同時ニ其ノ旨通知セラルヘシ
- 第九條 出品物ノ賣價ニ含マルヘキ伯國關稅ハ本會ニ於テ其額ヲ算定附加スヘシ
目錄記載ノ賣價ハ本會ニ於テ之ヲ増減セス但著シク不當ナリト認ムルトキハ農商務省監督官ノ許可ヲ得テ之ヲ改正スルコトアルヘシ
- 第十條 出品ノ販賣代金ハ確實ナル銀行ニ預入レ博覽會閉會後遅クモ六ヶ月以内ニ清算シテ之ヲ出品人ニ拂渡スモノトス但シ已ムヲ得サル事情ニ依リ六ヶ月以内ニ清算終了セ

- サレ場合ニ於テハ差支ナキ限度ニ於テ便宜内渡ヲ爲スコトアルヘシ
- 第十一條 出品物ニシテ販賣ヲ欲セサルモノアルトキハ其ノ旨出品目錄ニ明記セラルヘシ
- 第十二條 積戻品ハ總テ横濱又ハ神戸港ニ於テ本會事務員並出品人又ハ其ノ代理人立會検査ノ上之ヲ引渡スモノトス
前項ノ場合ニ於テ本會ヨリ指定シタル期間内ニ立會ヲ爲サ、ルトキハ立會検査ヲ要セサルモノト見做シ出品人ノ費用ヲ以テ其ノ所在地ヘ送付スルモノトス此ノ場合ニ於テハ積戻品入記目錄記載ノ物品ニ對スル亡失毀損ハ本會其ノ責ニ任セス
迅速ノ處分ヲ要スル物品又ハ廉價ニシテ積戻ノ費用ヲ償フニ足ラサル物品ハ本會ニ於テ適宜處分スルコトアルヘシ
前項ノ處分ニ付テハ農商務省監督官ノ許可ヲ經ルモノトス但シ出品人總代、出品人又ハ其ノ代理人カ博覽會開催地ニ在ルトキハ併セテ其ノ承認ヲ經ヘキモノトス
博覽會會場ニ於テ荷解ノ際發見シタル出品物ノ亡失毀損ニ對シテハ本會其ノ責ニ任セス此ノ場合ニ於テ出品人總代、出品人又ハ其ノ代理人其ノ地ニ在ルトキハ其ノ立會ヲ受ケ此等ノ者在ラサルトキハ農商務省監督官立會ノ上其ノ證明ヲ受クルモノトス
- 第十三條
- 第十四條

第十五條 本會職員ノ故意過失ヨリ生シタル出品物ノ亡失毀損ニ對シテハ本會其ノ責ニ任ス但シ賠償金ハ該品ノ原價ニ運費保險料其ノ他ノ諸掛實費ヲ加算シタル金額ヲ超過セサル範圍ニ於テ協定スルモノトス

前項ノ賠償金ニ關シ本會ト出品人トノ協定成立セサルトキハ農商務省ノ裁定ニ依リ之ヲ決スルモノトス

第十六條 本會ノ責任ハ出品物ヲ受領シ第六號書式ノ受領證ヲ交付又ハ發送シタルトキニ發生シ出品物ヲ販賣セシ場合ニハ代金ノ拂渡ヲ了シタルトキ及之ヲ積戻セシ場合ニハ到着港ニ於テ其ノ引渡ヲ了シタルトキニ消滅ス

第一號書式 (用紙美濃半折)

出品申込書

住所職業

氏名

別紙目錄ノ通り農商務省ヨリ伯國博覽會出品^{指定}認可セラレ候ニ付貴會出品取扱規程ニ據リ出品致度別紙出品委任狀相添此段申込候也

但陳列ニ要スル面積ハ左ノ通り申込候

一 陳列面積 何小間

年 月 日

氏名印

日本產業協會御中

備考

- 一 申込ノ際入會金拾五圓送付セララルヘキコト
- 二 陳列面積ハ必ス申込書ニ記載セララルヘキコト
- 三 陳列箱ノ面積ハ間口四尺五寸奥行二尺五寸ヲ一小間トス
但箱ノ兩端(側面硝子ヲ有スル場合)ハ一小間半トシテ計算ス

第二號書式 (用紙美濃紙)

貳錢印紙

出品委任狀

伯國博覽會(別紙目錄ノ通り)出品致候ニ付貴會出品取扱規程ニ據リ左ノ件ヲ委任ス

- 一 出品ノ輸送其ノ他出品ニ關スル一切ノ手續
- 一 出品カ若シ毀損變色其ノ他異狀アルトキハ適宜ノ處置
- 一 夜間開館ノ場合ハ必要ノ電燈ヲ點火セラレタキコト
- 一 海上保險ハ原價ノ二割増ニ附セラレタキコト
(保險ヲ附スルニ及ハサルモノハ本項ヲ抹消スヘシ)
- 一 博覽會場内火災保險ハ原價ノ二割増ニ附セラレタキコト
(保險ヲ附スルニ及ハサルモノハ本項ヲ抹消スヘシ)
- 一 賣殘品ニ對シテハ云々
- 一 出品物ト同様ノ物品ニ對シ卸値取引ノ注文アリタル場合ハ左ノ條件ニ從ヒ注文ニ應スルコト
 - 一 何個又ハ何打以上ナレハ入記目錄記載賣價ノ何割引(又ハ入記目錄記事欄ニ記載ノ通り)
 - 但一回ノ注文引受可能數量何程
- 二 取引ノ條件
- 一 何々

右委任狀仍テ如件

住所職業

氏

名印

年 月 日

日本産業協會御中

備考

- 一 賣殘品ノ處分方ハ必ス委任狀へ明示スルコト
假令ハ
 - (一) 積戻ヲ要スルトキハ積戻ト記入ノコト
 - (二) 他へ寄贈又ハ引渡方ヲ希望セラル、者ハ其ノ寄贈先又ハ引渡先ヲ明記スルコト
但シ此ノ場合ニ於テ關稅及運搬賃其ノ他ノ費用ヲ要シタルトキハ出品者ノ負擔トス
- (二) 本會へ殘品處分方ヲ一任セントセラル、者ハ其ノ旨ヲ明記スルコト
前記(一)(二)(三)ノ通り取扱ヲ爲スモ尙ホ殘品アルトキハ出品取扱規程第十三條ノ場

合ヲ除ク外總テ積戻ノ手續ヲ爲スモノトス
二 商取引ノ際ニ於ケル卸値段注文引受高及取引條件等ハ必ス委任狀へ明記セラレタシ

第三號書式 (用紙美濃半折)

出品目錄

住所職業

出品人 氏

名

| 品番 | 品名 | 物質 | 模形 | 樣狀 | 數量 | 容陳 | 積列 | 單原 | 價 | 合價 | 單賣 | 價 | 合價 |
|----|----|----|----|----|----|----|----|----|---|----|----|---|----|
| | | | | | | | | 円 | 價 | 計 | レ | 價 | 計 |
| 合計 | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |

備考

- 一 數量ハ出品ニ對スル慣用ノ稱ヲ以テ記スコト
- 一 容積ハ縦何尺横何尺高何尺ト一品毎ニ記スコト

- 一 非賣品ハ賣價ノ欄ニ非賣品ト記スコト
- 一 賣價ハ總テ伯國貨幣ヲ以テ記載スルコト
- 一 伯貨一ミルハ邦貨二十五錢替ニテ換算ノコト
- 一 賣價ハ伯國關稅ヲ見込マサルモノヲ記載スヘシ
- 一 組又ハ揃等ノモノハ何個一組又ハ何個一揃ト明記スルコト
- 一 出品人氏名ニハ必ス「フリガナ」ヲ附スルコト

第四號書式 (用紙美濃紙)

解 說 書

- 一 出品物ノ名稱
- 二 出品人ノ氏名
- 三 出品人ノ住所
- 四 製造地
- 五 工場ニ於ケル使用機械器具
- 六 常時使用ノ職工數
- 七 一箇年ノ製造額
- 八 外國ヘノ輸出額及輸出先
- 九 創業年月
- 十 製造、用途等ノ特色アレハ其ノ特色ノ概要
- 十一 協賛人アルトキハ其ノ住所職業及氏名
- 十二 内外博覽會ヨリ受賞セシコトアルトキハ其ノ會名及褒賞ノ種類

- 一 數量ハ出品ニ對スル慣用ノ稱ヲ以テ記スコト
- 一 組又ハ揃等ノモノハ何個一組又ハ何個一揃ト明記スルコト
- 一 端賣ヲ爲サハルモノハ其ノ旨ヲ記事欄ニ明示スルコト
- 一 非賣品ハ賣價ノ欄内ニ非賣品ト記スコト
- 一 卸賣値段ハ何地渡ニテ何程ナルヤヲ記事欄ニ記載スルコト
- 一 賣價ハ總テ伯國貨幣ヲ以テ記載スルコト
- 一 伯貨一ミルハ邦貨二十五錢替ニテ換算ノコト
- 一 賣價ハ伯國關稅ヲ見込マサルモノヲ記載スヘシ
- 一 織物ノ出品ニハ「メートル」ニテ丈ケ幅等ヲ記スコト
- 一 出品人氏名ニハ必ス「フリガナ」ヲ附スルコト

第六號書式

出品受領證

一第 號乃至第 號 函

此原價金

右ハ伯國博覽會出品トシテ御委託相成荷造ノ儘止ニ受領致候就テハ本會出品取扱規程ニ基キ取扱可致候出品受領證仍テ如件

年 月 日

日本產業協會

印

殿

| | | | | | |
|-------------------|--------------|-----------|---------|-------|-----|
| 同 | 上 | 同 | 上 | 同 | 大木操 |
| 大正十年十二月一日採用 | 同 | 上 | 同 | 生田義人 | |
| 同 | 上 | 同 | 同 | 鈴木進 | |
| 大正十一年四月一日採用 | 同 | 年五月三十一日解任 | 同 | 岡本良知 | |
| 大正十年十二月一日囑託 | 同 | 年十月三十日解囑 | 囑託 | 酒井孝徳 | |
| 同 | 同 | 年十二月十六日同 | 同 | 豊島昌 | |
| 同 | 同 | 年十二月一日同 | 同 | 山本光雄 | |
| 大正十一年九月一日同 | 同 | 上 | 同 | 小谷野義明 | |
| 同 | 同 | 年五月十五日採用 | 雇 | 吉田吉五郎 | |
| 同 | 同 | 年三月廿八日同 | 上 | 嶋田基次郎 | |
| 又海外ニ於テ採用シタルモノ左ノ如シ | 同 | 日解任 | 同 | | |
| 大正十一年八月十二日採用 | 大正十二年四月三十日解任 | 囑託 | 久保大五郎 | | |
| 同 | 同 | 上 | 大野基尙 | | |
| 同 | 同 | 上 | アビリオ、ビン | | |
| 同 | 同 | 上 | ト、マルチンス | | |
| 同 | 同 | 上 | ラウラ、レーノ | | |
| 同 | 同 | 上 | ルド、リゴ | | |

同 十一年五月廿四日採用 大正十一年十二月十八日解任 同 東 定八
 同 年九月七日同 同 年十二月廿二日同 同 丹羽 藤藏
 別ニ守衛、賣子トシテ邦人四名、伯人五名ヲ雇入レタリ

第三章 内地事務

第一節 陳列館其他特別施設物ノ準備

陳列館

本邦出品陳列館ノ建設ハ臨時出品部主要ノ事務ナルノミナラズ之ヲ本邦ニテ切組タル上彼地ニ輸送建築スルモノニテ最モ迅速ノ準備ヲ要スレバ出品部ノ成立ヲ告グルヤ先ヅ適當ノ工事請負人數名ヲ撰擇シ豫テ農商務省榎本技師ニ托シテ準備シ置ケル設計書ニ基キ之ヲ入札ニ付シタル上工事一切ヲ加茂増五郎ニ命ジタリ

陳列箱

然ルニ前途該材料ノ輸送期間及建築ノ工程ヲ按ズルニ着手ノ時期既ニ月餘ヲ遅レオレバ類リニ請負人ヲ督勵シテ漸ク十一年二月下旬大體ノ切組ヲ了リ一切ノ材料ト共ニ三月十八日横濱出帆ノ大阪商船バナマ丸ニ搭載シ工人二十二名及監督一名ヲ附隨セシメ伯國ヘ向ケ輸送シ之ト同船ニテ本會事務員一名ヲ先發派遣シタリ

活動寫真

陳列箱モ取調ノ結果伯國ニテ取揃ユル事困難ナルヲ知リタレバ總テ本邦ニテ賃借準備スル事ニ定メ其輸送、組立据付、取崩一切ヲ包含シテ入札ノ上之亦タ前記加茂増五郎ニ請負ハシメ建築材料ト共ニ發送セリ

活動寫真ノ映寫ヲ利用シ海外博覽會ニ於テ我國文物ノ紹介ヲ計リタルハ我邦トシテ今回ガ始テ

ノ企ナレバ本會ハ成ルベク目的ニ適合スル特種ノモノヲ製作シタキ希望ナリシモ經費ト時日ハ遂ニ之ヲ容ルサズ漸ク外務省ニ懇請シ同省所有ノ日本風物ニ關スル映畫十數卷ヲ借用シテ之ニ充テタリ又日本赤十字社モ同社事業ノ一斑ヲ特ニ三卷ニ收メテ製作シ其映寫ヲ本會ニ托サレタルハ獨リ同社ノ宣傳ノミニアラザルナリ、外務省ヨリ借用ノ映畫種類左ノ如シ

- 東京 市内光景勝地 二卷
- 京都 市内并ニ附近勝地其他 四卷
- 日光 中禪寺湖、華嚴瀑布其他 二卷
- 奈良 市内并ニ法隆寺其他 一卷
- 教育 高等女學校、男女小學校、幼稚園 二卷
- 花曆 四月櫻ノ卷 一卷
- 風俗 祭禮并ニ儀式 一卷
- 蠶糸工業 一卷

第二節 出品準備

出品ニ付テハ大正十年十一月十七日農商務省ヨリ左記出品方針ヲ示サレテ出品人及出品種類

ノ指定アリタレバ本會ハ出品ニ關スル注意事項ヲ蒐メタル出品人要覽ヲ編輯シ他ノ必要書類ト共ニ夫々各關係者ニ配付セリ

商局第一四九二號
大正十年十一月十七日

農商務省商務局長 鶴見 左 吉 雄

日本產業協會々長 内 田 嘉 吉 殿

伯刺西爾國獨立百年紀念內國博覽會出品方針決定通知ノ件

出品方針

明年開催ノ伯刺西爾國內國博覽會へ本邦參同出陳ニ付該出品方針審議中ノ處今般左記ノ通り決定相成候條御了承相成度此段及通牒候也

追テ出品種類ハ大要別紙ノ通りニ致度尙出品人選定ニ先テ當業者ト打合ノ要有之野間技師本月十八日ヨリ全廿九日迄京都、大阪、兵庫、石川、愛知ノ二府三縣下へ出張セシム可キニ付併テ御了知相成度申添候也

記

一 農商務省ハ出品人及出品種類ヲ指定ス

右指定ニ關シテハ大體左ノ標準ニ據ルモノトス

イ 出品物ハ南米諸國ニ輸出ノ見込アリト認ムルモノ及文化産業ヲ紹介スル上ニ於テ必要ト認メラル、モノニ限ル

ロ 出品人ハ個人タルト團體タルトヲ問ハズ確實ナルモノヲ選ビ該當出品物ノ主要産地タル各府縣ニ於テ豫選セシメ更ニ本省ニ於テ之ヲ選定スルコト

ハ 出品人ノ數ハ約百人トスルコト

(陳列小間二百小間ニ付キ一人平均二小間トスルコト)

二、農商務省ハ各出品人ニ對シ陳列小間及場所ヲ配當ス

以 上

伯國博覽會出品指定種類大要

出品指定種類

絲類

生糸、紡績絹糸、絹燃糸、麻糸及麻線

織物

綿縮、帆布、更紗

羽二重、縮緬、縞子、甲斐絹、タフタ、絹紬、富士絹、麻洋服地、麻帆布
モスリン

織物製品

絹手巾、寢衣、クッション、卓子掛、オペラバック
刺繍屏風及額面

ドロトンウオーク、パテンレース類

麻ホース、ナアキン及シート、

綿メリヤス製品及絹メリヤス製品

窯業品

陶磁器、七寶、

硝子及硝子製品、

(板硝子、飲食器具、光珠、模造眞珠、時計硝子、電球)

金屬製品

貴金屬、アンチモニー、ニッケル鍍、青銅、アルミニウム製品、珐瑯鐵器、

器具機械類

電氣及瓦斯器具、理化學器械、醫療機械、電氣機械、樂器、時計、運動具及遊戲具、
調帯、

電線
革製品

靴、化粧匣、貨幣入等、

象牙製品

珊瑚製品

龜甲製品

眞珠製品

セリユロイド製品

ゴム製品

漆器

竹製品

扇子

刷子

貝釦及アイボリーナット釦、金屬製釦、

藥品類

樟腦、薄荷、殺蟲粉及蚊取線香、鹽酸加里、
 水産品
 鱈、秋刀魚及鮭罐詰、
 菓子
 綠茶及紅茶
 紙類
 コツビー紙、雁皮紙、薄葉紙、印刷紙、
 紙製品
 紙ナプキン、東洋バナマ帽子
 鉛筆及フアウンテンペン
 玩具
 花筵
 麥稈眞田
 杞柳及木通蔓製品
 木工品

洋傘
其他

是ヨリ先キ農商務省ハ特ニ野間技師ヲ京都大阪兵庫石川愛知ノ各地ニ派シ出品ニ關シ營業者ト打合ストコロアリ本會ニ於テモ東京橫濱ノ出品者ニ對シ係員ヲシテ出品上ノ注意説明ヲ爲サシメタリ
 又左記地方團體ニ交渉シ經費ヲ補給シテ該地方出品事務ヲ囑託シタルガ愛知縣產業部及神戸市役所商工課ニ於テモ特ニ本會ノタメ其勞ヲ取ラレタリ

社団法人 橫濱輸出協會
 法 京 都 都 貿 易 協 會

斯クテ出品人ノ確定、陳列小間ノ割當等漸ク進行シタルバ豫テ出品積出地ト定メタル橫濱神戸兩地ノ稅關内ニ本會出張所ヲ設ケ十一年四月十日ヨリ輸送事務ヲ開始シ左記ノ通り輸送セリ

出品物積出表

| 出帆月日 | 積出港 | 船名 | 箱數 | 噸數 |
|------------|-----|-------|----|-----|
| 大正十一年四月三十日 | 神戶 | シアトル丸 | 八四 | 二二四 |

| | | | | | | | | |
|-------|----|---|---|---|----|---|-----|----|
| 五月三日 | 橫濱 | 濱 | シ | ア | トル | 丸 | 一四〇 | 四一 |
| 同三十一日 | 神戶 | 濱 | メ | キ | シ | コ | 二二三 | 五二 |
| 六月三日 | 橫濱 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 三六 | 二三 |
| 同二十日 | 神戶 | 同 | シ | カ | ゴ | 丸 | 一〇 | 二〇 |
| 七月六日 | 橫濱 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 二九四 | 八一 |
| 計 | | | | | | | 一 | 三一 |

第三節 保險、運賃、葡文出品目錄

海上保險 出品物ノ海上保險ハ帝國海上運送火災保險株式會社ト契約ヲ締結シ左ノ通り之ヲ附シタリ

出品人員 一二二人
 保險金額 七四、七五六圓
 保險率 百圓ニ付七十錢ノ割

運賃引 唯タ火災保險ハ本邦保險會社ニテ引受ヲ好マザリシタメ不得止之ヲ海外ニテ附スル事トセリ
 出品物及出品人運賃ハ主務官廳ヨリ關係各汽船會社ヘ夫々交渉ノ結果左ノ通り割引ヲ受ケ出品關係者乘船割引證ハ本會ヨリ發行セリ
 一、出品物其他輸送運賃割引

大阪商船株式會社(本邦、リオ、デ、ジャネイロ間)

往航 定額ノ三割引
 復航 無賃

- 二、出品人其他關係者ノ渡航船賃割引
- (イ) 大阪商船株式會社(本邦、リオ、デ、ジャネイロ間)
 - 一、農商務省其他出品關係職員 一、三等片道定額運賃ノ三割引
 - 二、出品人及其使用人、職工
- (ロ) 東洋汽船株式會社(本邦、桑港間)
 - 一、農商務省其他出品關係職員 各等定額運賃ノ二割引
 - 二、出品人及其使用人、職工

又鐵道省ニ於テモ出品物ニ對シ運賃率四割ヲ低減サレタリ

葡文出品目錄 博覽會開設地ノ國語ニテ出品目錄ヲ發行スルハ出品物紹介上頗ル有効ナルハ曾テ桑港萬國博覽會ニ於テ經驗セルトコロナレバ今回モ葡文ヲ以テ之ヲ編輯シ本邦國勢ノ一斑ヲ附記シ多數ノ寫眞版ヲ挿入シ一面出品人ノ依頼ニ應ジテ廣告ヲモ添付シ約百ページノ小形冊子トシテ(O) JAP- (AOE SEUS ARTIGOS EXPOSTOS) 約五千部ヲ印刷シ八月初旬伯國出張所ヘ送致シ本邦ニ於テハ諸官廳其他各地商業團體等ヘ寄贈シタリ

第四章 外國事務

六四

第一節 外國事務ノ概要并日本陳列館

職員渡

大正十一年三月十八日横濱出帆バナマ丸ニテ陳列館建築材料ヲ發送スルニ當リ事務員一名ヲ先發セシメ爾餘ノ職員ハ順次七月初旬迄數回ニ本邦ヲ出發セリ而シテ竹澤主幹ハ北米經由ニテ六月中旬伯國ニ到着セルガ同年十二月出發歸朝シタルニツキ十二年一月中旬中里主幹代リテ伯國ニ出張セリ其間内田部長ハ歐洲ヲ巡リテ八月下旬「リオ」市ニ到着九月中旬迄滞在セリ

出張所

本會出張所ハ先發員ノ到着ト共ニ市内「ボタフォオーゴ」區「デザノローベ、デ、フエベレーロ」街六十

日本事務局

二番ニ一戸ヲ借入レテ設置シ會場内事務所ハ陳列館ノ落成ヲ俟テ其一隅ニ設ケタリ
野間監督官ハ八月十八日「リオ」市ニ來着サレ場内ニ於ケル事務所ヲ陳列館内ニ置カレ囑託粟津

陳列館建設

金六、和田正一、藪内春一ノ三氏ト共ニ十二年四月廿五日迄事務ヲ取扱ハレタリ
五月下旬先發事務員伯國ニ到着スルヤ直ニ本邦公使ヲ通シテ本邦陳列館敷地ノ引渡シヲ受ケ急ギ建築材料ノ通關搬入ニ着手シ當時兎角雨天ノ不便アリシニ不拘六月十日全部ノ搬入ヲ了リ請負人加茂増五郎モ親カラ渡航シテ工人ヲ督シ早クモ七月一日上棟式ヲ舉ケ八月十五日竣成ヲ告クルニ至レリ

敷地

本邦陳列館ノ敷地トシテ最初ニ割當テラレタル地ハ伯國諸館ノ間ニ在リ會場ノ中樞區域ト見ラル、位置ニシテ面積五百六十一坪ヲ有シ建築物ノ設計モ之ニ據リテ進メタルコト勿論ナリ然ルニ其後伯國政府ヨリ博覽會施設物ノ都合上他ノ地區ヘ變更ヲ求メラレ當方ハ豫定ノ諸準備ニ支障ヲ來ス理由ノ下ニ一旦ハ之ヲ拒絕シタルガ其後ニ至リ右代地ハ北米館ト佛國館ノ間ニ在シ後方ハ直ニ會場境界ノ柵ニ接シ前ハ大道ヲ隔テ、海ニ面シ位置トシテ決シテ前者ニ劣ラズシカモ地區ノ形狀面積前者ト同一ナルヲ認メタレバ本邦公使ニ於テモ遂ニ伯國ノ要求ニ應ジ之ヲ交換シタルモノナリ

建坪

陳列館ハ殿堂造リ純日本風屋上マデノ高サ五十八尺建坪三百三十一坪七合五勺ニシテ濃藍色ノ瓦、丹朱ノ柱其異ナレル建築ノ外觀、色彩ノ美ハ各館中ニ異彩ヲ放テリ加之ナラズ軒ヲ廻リテ數百ノ裝飾提灯ヲ吊シ之ニ電燈ヲ取付ケ館前ニハ入口左右ニ大圓柱ヲ建テ日章旗ヲ高ク掲揚セ

裝飾

リ館内ハ陳列場、特別室、事務室ノ三區ニ分チ事務室、特別室ハ館ノ左側ヲ劃シ事務室ヲ中ニ階トシテ館内ノ監視ニ便ナラシムルト同時ニ階下ヲ地下室トシテ空函保管ノ用ニ充テタリ特別室ニハ必要ノ椅子桌子ヲ配置シ賓客接待、休憩ノ用ニ供セリ陳列場ニハ奥行二尺五寸間口四尺五寸高サ九尺六寸ヲ一小間トセル二百十小間ノ陳列箱ヲ適宜ニ配置シ通路ニ並ベル柱ハ總テ紅白ノ布ニテ包ミ各々飾ルニ數旋ノ日伯國旗ヲ以テセリ

設備

六五

此間七月五日「リオ」市ニ於テ内亂勃發セルアリ反軍ハ同市灣外太平洋岸ノ「コバカバナ」要塞守備ノ一隊ニシテ同日拂曉ヨリ俄カニ市内砲撃ヲ開始シ灣口ノ砲臺又ハ港内ノ警備軍艦燬シ之ニ應戦シ戒嚴令ハ布カレ通信交通ハ一時ニ遮斷サレ市内ノ混亂名狀スベカラザルニ至リ會場ノ危険イフバカリナシ本會係員モ已ニ一同本邦公使館ニ避難ヲ決シタリシガ幸ニ反亂ハ翌日ヲ出デズシテ鎮定シタリ因ニ該叛亂ノ原因ハ國論ノ分立或ハ政治上ノ爭議ニ基ケルニアラズ全ク時ノ大統領ノ措置ニ對シ怨恨ヲ抱ケル軍人派ノ報復ニ出テタルモノナルベシト云フ

陳列館落成ニ次テ陳列箱ノ据付モ略ボ終了シ八月廿五日ヨリ出品物ノ荷解ヲ開始シ同時ニ陳列ニ着手シ開會前日迄ニ一般ノ陳列ヲ終レリ

開會式

九月七日場内祝祭館ニ於テ當國大統領親臨ノ下ニ博覽會開會式ヲ舉ゲ本邦陳列館モ當日大統領ノ來館ヲ仰テ開館シタリ

開會當日陳列ノ整備ヲ告ゲタルモノ獨リ本邦陳列館ノミニシテ伯國諸館ニ於テスラ陳列未ダ半バニ達セズ外國部ニ在リテハ僅カニ他ニ白耳義一國ノ開館セルノミナリシハ頗ル快心事ニシテ之ニ付大統領閣下ノ感賞ヲ蒙リシハ少ナクトモ本邦ノ聲價ヲ高ムルモノアリシヲ信ズクテ翌八日ヨリ一般ノ觀覽ニ供シタルガ博覽會入場者悉ク我館ニ集リ館内常ニ雜鬧ヲ極メ係員ハ出品物ノ説明又警戒ニ忙殺サレタリ

活動寫真

活動寫真ハ當初屋外ニテ映寫シ一般入場者ニ觀覽セシムル計畫ナリシモ實地ニ臨テ場所ノ關係上不可能トナリタレバ新タニ本館ノ後方ニ約三十坪ノ觀覽場ヲ建設シ日々數回本邦ヨリ送附セル寫真ヲ映寫シ來館者ノ觀覽ニ供シタリ

博覽會關係者ト常ニ親睦ヲ保ツハ參同事業ノ成功ヲ期スル所以ナレバ本會ハ開會前後數回ニ涉リ之ヲ目的トセル招宴ヲ催シタルガ十月廿三日ハ野間監督官及竹澤本會主幹ノ名ヲ以テ更メテ博覽會關係者六十餘名ヲ市内「ジョック」俱樂部ニ招待シ盛大ナル晚餐會ヲ催セリ

日本ア

十月三十一日天長節ノ佳辰ニハ「日本デー」ノ一大祝祭ヲ催セリ是ハ豫テ博覽會當局ヨリ博覽會景氣附ケノ一策トシテ參同國ノ「各國デー」ヲ順次ニ催シタキ提案アリシニ基ケルモノニテ本邦ハ特ニ此日ヲトシ在留邦人モ奮テ金品ヲ寄贈シ之ニ協力ヲ與ヘタリ當日日本館ノ内外ニハ特別ノ裝飾ヲ施シ晝夜ニ涉リテ烟花ヲ打揚ケ自動車三臺ヲ山車風ニ飾リテ會場ヨリ市内ヲ練リ行カシメ又ハ多額ノ景品ヲ準備シテ入場者ノ福引ヲ催シ或ハ懸賞ニテ女子ノ日本服裝競技ヲ催シ非常ノ喝采ヲ博セリ殊ニ福引ハ當日第一ノ呼物ニテ景品ハ本會ニテ豫メ用意シ本邦ヨリ輸送セル外更ニ出品物中ヨリ適當ノモノヲ買入レ提供セル其點數約一萬六千點トナリ相當高價ノ品モ含マレタレバ抽籤者ノ群ハ祝祭館前ノ景品陳列場ニ殺到スルノ景況ヲ呈セリ就中右景品ノ内ヨリ紙製日伯國旗數千本ヲ割キ當日團體ニテ來館セル小學兒童ニ分配シタルニ生徒等ハ之ヲ打振リ

ツ、市中到ルトコロニ隊伍ヲナシ全市ニ「日本デー」ノ光景ヲ現出シタリキ當日博覽會事務局ニテハ外國部長「サムバイヨ」氏專ラ其衝ニ當リ斡旋之レ勉メ市内新聞紙モ舉テ當日ノ成功ヲ祝セリ

新聞社招待

十二年三月十二日市内主ナル新聞雜誌十八社ヲ本邦陳列館ニ招待シ中里主幹ヨリ各社從來ノ援助ヲ謝スルト同時ニ博覽會ノ閉會ニ先チ近ク本邦ノ閉館スルニ至リタル止ムナキ事情ヲ告ケ併セテ本邦出品ニ對スル最後ノ批評ヲ求メタリ野間監督官モ特ニ當日臨席シテ接待ヲ助ケラレタリ

出品審査

出品審査ハ十一年十月二日ヨリ開始セルガ高等審査ノ進行容易ニ涉ラズ本邦全部ノ決定ヲ見タルハ我陳列館ノ閉館後ニ及ベリ然モ擬賞ハ二三出品物ヲ除キ殆ント我が要求通り容レラレタリ受賞數左ノ如シ

- 大賞 四十四
- 名譽賞 六十一
- 金牌 四十九
- 銀牌 十
- 計 百六十四

外特

選(オールコンクール)

日本館 日本産業協會
右協贊賞狀 湘南木工場

又日本部審査員ハ總計十四人ヲ出スコト、ナリ野間監督官ニ於テ詮考ノ上夫々委嘱セラレ同官亦親カラ高等審査ニ當ラレタリ

高等審査員

野間 譽雄
竹澤 太一

類審査員

| | |
|-------|-------|
| 野田良治 | 大谷彌七 |
| 栗津金六 | 和田正一 |
| 藪内春一 | 中島文重 |
| 藤井善之助 | 富永甚四郎 |
| 吉川友吉 | 永山定富 |

發品整

斯クテ三月三十一日ヲ以テ陳列館ヲ閉鎖シ賣約品ノ引渡ト同時ニ臺帳ト照合シテ現品ノ點檢ヲ行ヒ立會稅關吏ノ嚴密ナル檢査ヲ經テ五月初旬迄ニ大體ノ荷造ヲ終リ全月廿一日「リオ」出帆ノ大阪商船「シカゴ」丸ニテ發送積戻ヲナセリ

出張所

積戻荷物ノ整理略ボ結了スルヤ四月廿七日「ボタフオーゴ」ノ出張所ヲ引拂ヒ本會出張員ハ一時會場附近ノ「アベニダ、ホテル」ヘ移リ會場事務所モ五月廿五日限リニテ撤去シ同時ニ陳列館建物ヲ全部其儘「リオ」市ヘ寄贈シ中里主幹以下事務員一同同月二十日出發北米經由ニテ歸朝ノ途ニ就ケリ

贈物寄

前記ノ陳列館建物ノ處分ニ關シテハ本會トシテ初メヨリ考慮ニ上リタル重要案件ニシテ豫テ本邦ニ在リテ主務省トモ打合セ置ケルトコロアリ成ルベク伯國公共團體ノ方面ヘ寄贈ヲ第一ノ策トセルモ建物ノ素質又ハ所在敷地ノ關係上果シテ豫期ノ引受者ヲ得ベキヤ既往博覽會ノ經驗ニ徵シテモ聊カ懸念ナキ能ハズ中里主幹來着後直ニ野間監督官ニ協議ニ及ビ同官ヲ經テ兎ニ角本會ノ意思ヲ博覽會外國部長ニ通ジ其斡旋ヲ求メタルニ幸ニ博覽會閉會後「リオ」市小學ノ校舍ニ充ツル目的ニテ同市ノ受クルトコロトナリシノミナラズ各新聞ハ本邦ノ此行為ヲ最モ賢ナリトシテ多大ノ賞賛ヲ與ヘラレタルハ獨リ本會ノ幸ノミニアラザリシ

留別午餐會

之ヨリ先キ四月九日市内「パレス、ホテル」ニ於テ最後ノ留別午餐會ヲ催シ特ニ堀口本邦公使ノ承諾ヲ求メ野間監督官中里主幹三氏ノ名ヲ以テ博覽會關係伯國朝野ノ名士並參同國代表者新聞記者主ナル在留邦人等七十餘名ヲ招待シタリ

第二節 出品到着、荷解、陳列

出品到着

第一回「シアトル」丸積ハ十一年七月八日第二回「メキシコ」丸積ハ八月五日「リオ」港ニ到着直ニ陸揚ケヲ爲セルモ陳列館ノ落成マデハ會場ニ搬入スル能ハズ其間埠頭會社ノ倉庫ニ保管ヲ托スルヨリ外ナク然カモ盜難ノ憂アルヲ免カレザルヲ聞キ會社ニ交渉シ特ニ嚴重ナル警戒ノ途ヲ講ゼリ勿論火災保險ハ出品物陸揚早々米國「ニアガラ」火災保險會社「リオ」代理店「フエデラル、エキスアレッツス」會社ト契約ヲ締結シ陳列館開館中ヲ通シテ左ノ保險率ニヨリ之ヲ附シタリ

保險金額

第一回分 二七三、六〇〇ミルレース 千ミルレースニ付六ミル九五八レース

第二回分 三二、四〇〇ミルレース 同 六ミル六〇〇レース

通關取扱人

通關取扱人ニハ「アシリノダ、ロシヤ」ヲ擇定シタルガ同人トノ間ニ協定セル通關手数料左ノ如シ

關稅查定

一、出品物ノ賣否ニ拘ラス其ノ關稅額ノ百分ノ三
 一、埠頭會社其他通關事務ニ關シ課稅アル時其支拂高ノ百分ノ三
 出品物搬入ヲ了リ稅關吏立會ノ上開函ニ着手セルハ八月廿五日ニシテ開會迄餘ストコロ僅ニ十
 餘日此間ニ各出品物關稅額ノ查定ヲ受ケ更ニ其稅額ヲ一々目錄賣價ニ加算シテ賣約ノ準備ヲ整
 へ而後割當小間ニ應シテ陳列箱内ニ配列セサルベカラズ殊ニ伯國ノ關稅法ハ頗ル複雜ニシテ熟
 練ナル通關取扱人ト雖モ其查定容易ナラズ從テ事務ノ進捗意ノ如クナラザリシガ係員日夜奮勵
 之ニ當リ漸ク開館ノ間ニ合セタリ

賣價

出品物賣價ハ關稅其他ノ諸費用ヲ見込ミ出品人ニ於テ算定スヘキ筈ナルモ伯國ノ關稅ハ複雜ヲ
 極メ實地ノ查定ヲ經ズシテ豫メ正確ノ稅額ヲ見出スコト困難ナルカ故出品人ヨリハ之ヲ除キタ
 ル額ヲ目錄ニ記入シテ提出セシメ實際販賣價ハ前述ノ如ク關稅查定後本會ニテ算出セル次第ニ
 シテ又其影響トシテ本會ハ出品人ヨリ徵スベキ販賣手数料既定ノ割合ヲ今回ニ限リ特ニ關稅ヲ
 含マサル賣價ニ基テ計算スルコトニ變更シタリ左ニ之ニ關スル商務局長トノ往復文書ヲ示ス
 ベシ

商局第一六六四號

大正十年十二月十日

農商務省商務局長 鶴 見 左 吉 雄

日本產業協會長 內 田 嘉 吉 殿

客月廿九日附ヲ以テ認可相成候貴會伯國博覽會出品取扱規程第四條ノ第七項ニ依レバ販賣手
 數料ハ賣價ノ二割トアリ關稅ヲ加算セルモノ、二割ノ如ク解釋セラル、モ伯國輸入關稅ハ非
 常ニ複雜シ居ルヲ以テ出品人トシテハ到底關稅ヲ加算シタル賣價ヲ算出スルコトヲ得ズ從テ
 徵收セラレヘキ手数料モ豫メ知ルヲ得サル次第ニ付右手数料ハ關稅ヲ含サルモノ、二割ヲ徵
 收スル外途無之様被思料候條本件ニ關スル貴會ノ御意見至急御回答相成度此段及照會候也

伯收第一〇二號

大正十年十二月廿二日

日本產業協會長 內 田 嘉 吉

農商務省商務局長 鶴 見 左 吉 雄 殿

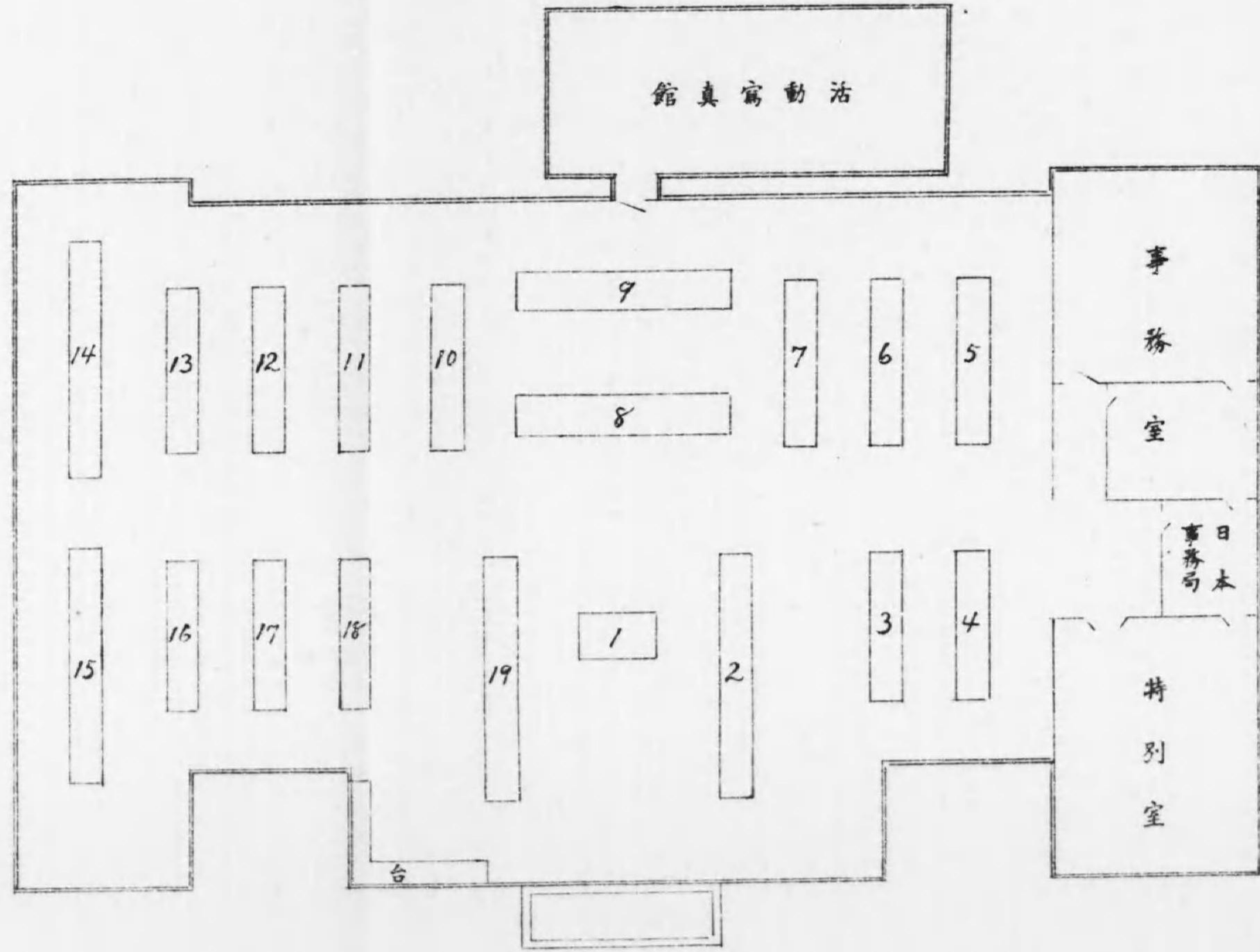
伯國博覽會出品取扱規程第四條第七項販賣手数料算出方ノ件ニ關シ商局第一六六四號ヲ以テ
 御照會ノ趣拜承右ハ御解釋ノ通り關稅ヲ加算シタル實際販賣價ハ二割ニ有之從テ臨時出品部
 收入豫算モ之ニ基キ編成シタル次第ニシテ關稅ヲ彼地ニ於テ加算スル場合ハ右手数料モ同様
 ノ方法ニ依リ加算スル事ニ可相成筈ニ候へ共本會ニ於テモ可成複雜ノ計算方ヲ避ケ度精神ニ

陳列配
出品物ノ陳列ハ豫メ農商務省當局ト協定シ置ケル區劃ニ隨ヒ夫々按配シ適宜ノ裝飾ヲ加ヘテ光
彩ヲ添ヘタリ

圖置配棚列陳

- 1 真珠、珊瑚、金銀器、陶磁器。
- 2 刺繡、絹綿織物。
- 3 絹織物、絹加工品、護謨製品、帽子、洋傘。
- 4 漆器、堆朱、革製品、扇子、扇子。
- 5 漆器、官廳出品。
- 6 金屬器。
- 7 陶磁器。
- 8 絹織物、襪、茶、絹綿加工品。
- 9 玩具、陶磁器、セルロイド製品、木製品。
- 10 陶磁器。

- 11 陶磁器、金屬器。
- 12 漆器、貝鈿、竹製品、リノリウム。
- 13 金屬器、光珠、象牙製品。
- 14 化粧品、藥品類。
- 15 茶、菓子、紙、水産品、燻寸。
- 16 花筵、藤、電線、時計硝子、運動具。
- 17 文房具、器械、水彩画、樂器。
- 18 七寶、衣箱。
- 19 麻織物、絲類、刺繡。
- 台 花筵、曲木細工、壁面、官廳出品(註)



賣約ノ
狀況ノ

第三節 出品賣約、關稅

出品物ノ賣約ハ開館ト同時ニ之ヲ開始セリ博覽會開會ノ當初ハ日々相應ノ入場者アリ就中本邦陳列館ハ其當時場内唯一ノ整頓セル陳列館ナリシカバ一般ノ人氣獨リ我ニ集リ賣約ノ景況亦タ頗ル盛ンニシテ玩具類ノ如キ早クモ全部賣約済トナリシモノアリ九月中ノ賣約金高五萬「ミルレース」ニ達セリ然ルニ十月ニ入りテハ雨天續キニモアリ入場者激減從テ賣約高モ上ラズ其中酷暑ノ季節トナリ伯國內閣ノ更迭ニ伴フテ博覽會役員モ變更スルニ及ンデ一般ノ景氣倍々引立タズ不況ハ終ニ恢復ノ見込ナキニ至レリ於是本會ハ閉館ニ先タチ掉尾ノ一策トシテ特ニ市内各新聞ヲ利用シ宣傳ヲ試ミタルニ幸ニ最後ニ幾分ノ活氣ヲ呈シ結局賣約總額十四萬二千九百十六「ミル」八百十二「レース」ヲ計上スルヲ得タリ

賣約額
品種別
表

賣約額品種別表

| 品 | 種 | 賣約高 | 品 | 種 | 賣約高 |
|----|----|--------|--------|----|--------|
| 絲 | 類 | 五二八〇〇 | 眞珠 | 製品 | 一三、六四一 |
| 織物 | 製品 | 一七、一九九 | セリユロイド | 製品 | 四四五 |
| 織物 | 製品 | 一六、三五六 | 漆器 | 製品 | 七、二二五 |
| 窯業 | 製品 | 四五、〇〇九 | 竹製 | 製品 | 三七九六 |

ス政界變動後ハ更ニ一般ノ豫想ニ反シテ倍々金紙ノ開キ甚大トナリ彌々其恢復ヲ見サルニ於テハ本會ヨリ納付スヘキ賣約品關稅ノ損失尠カラサルニ依リ一應伯國政府當局へ請願ノ必要ヲ認メ本邦公使トモ協議ノ上該納稅金ノ算出ハ總テ出品物輸入當時ノ換算率ニ據ラレタキ旨直接大藏大臣へ交渉ヲ試ミタリ然ルニ一面之ニ對シテ當該稅關吏ヨリ提出セル意見ハ頗ル我ニ不利ナルモノアリ爲ニ一旦ハ拒絕ノ悲運ニ陥リシガ博覽會外國部長等ノ盡力ヲモ求メ終ニ本會ノ目的ヲ達スルヲ得タルハ洵ニ幸ニシテ之レ全ク同國大藏大臣ノ我國ニ對スル好意ニ依ルモノトシテ我等ノ深ク感謝スルトコロナリ

第四節 賣約品及殘品處分

賣約品引

殘品處分

賣約品ハ前述ノ如ク隨時館外搬出ヲ許サレタレバ買人ノ需メ止ミガタキモノハ陳列ノ體裁ヲ損セサル限リ直ニ之ヲ引渡シタリ爲メニ今回ハ賣約取消等殆ント皆無ナリキ

殘品處分ニ付出品者ヨリ伯國ニ於ケル商品陳列所等へ寄贈方ヲ本會へ委任セラレタルモノアリシモ出品者ノ希望ニ副フ如キ適當ノ場所無カリシタメ不得止之ヲ本邦へ積戻シタリ其他出品人ヨリ指名サレタル者へ引渡シタルモノ二三アリ又日本赤十字社出品ノ救護班材料ハ「コロンビヤ」共和國政府ヨリ懇望アリ同社ノ承諾ヲ得テ在伯同國公使へ引渡セリ之ト同時ニ同社病院等

ノ寫眞數葉ヲ伯國「ミナス」州病院へ寄贈シタリ

第五章 殘務

第一節 積戻品ノ處理

積戻品 積戻荷物引取ハ積出シノ時ト同シク横濱、神戸兩地ニ本會出張所ヲ設ケ夫々通關手續ヲナシテ出品者ヘ引渡スベク準備シ事務ノ都合ニテ先ツ神戸揚ケノ分ヨリ開始シ八月末略ボ其引渡ヲ了リ横濱ノ分モ漸ク通關手續ヲ了ラントセル際九月一日俄然關東大震災起リ不幸ニモ該荷物ハ總テ亡失ノ悲運ニ遭遇セリ

亡失品 亡失ノ原因ハ當時稅關構内ニ保管シアリタル倉庫ノ破壊ニ次テ群衆ノ掠奪ニ遇ヒタルモノニテ名狀スベカラザル當時ノ大混亂ニ際シテハ全ク不可抗力ノ出來事ナルモ損害ニ對シテ本會ハ深ク之ヲ遺憾トセリ

於是本會ハ其狀況ヲ主務官廳ニ報告スルト同時ニ不取敢若干ノ慰問金ヲ支出シテ之ヲ各被害ノ出品人ヘ贈リ且該亡失出品物積戻ニ係ル諸入費ノ徵收ヲ免除シタリ

第二節 賣上金ノ精算

賣上金 賣上金其他ノ精算事務モ前陳災害事變ノ混雜ト又本會事務所建物ノ倒壊セルトニヨリ豫定ノ如

爲替換算率

ク進捗セシムル能ハザリシガ十月中旬漸ク其勘定ヲ了リ夫々出品人ヘ支拂ヒタリ而シテ右賣上金精算ニ付テハ本會ハ最モ出品人ノ利益ヲ考慮シテ計算ヲ立テタルモノアレバ其次第ヲ玆ニ附言シ置クハ無用ノ事ニアラサルベシ則チ賣上金ヲ伯國ヨリ送金セル爲替換算ノ實際ハ前章ニモ述べタル如ク伯貨暴落シオリタルタメ既定ノ四「ミルレーズ」ノ割合ハ破壊サレテ換算上若干ノ損失ヲ生スル結果トナリタルモ其差損ハ本會ニテ負擔シ出品人ヘハ總テ既定ノ割合ニテ支拂タルナリ

斯クテ茲ニ出品管理上ノ事務一段落ヲ告ゲタレバ十月三十一日ヲ以テ臨時出品部ヲ閉鎖セリ

第三節 豫算決算對照表

伯國博覽會出品管理費豫算決算對照表

豫算決算對照

| 收入 | 豫算 | 決算 | 増 | 減 |
|---------|----------|-----------|--------|---|
| 政府補助金 | 三六、四一九〇〇 | 三五、五一九〇〇 | 〇 | 〇 |
| 入會金 | 一、五〇〇〇〇 | 一、一〇〇〇〇 | 七、一〇〇〇 | 〇 |
| 出品陳列小間料 | 一〇、〇〇〇〇〇 | 一〇、〇五〇〇〇〇 | 五〇、〇〇〇 | 〇 |

| 支 出 | | 雜 販 | 合 計 |
|--------------|------------|------------|------------|
| | | 收 入 | 手 數 料 |
| 特別館設備費 | 117,391.00 | 6,644.50 | 10,000.00 |
| 庭園設備費 | 3,500.00 | 9,926.10 | 5,000.00 |
| 陳列棚設備費 | 78,435.00 | 379,260.60 | 372,491.90 |
| 屋外活動寫真映寫場設備費 | 7,750.00 | 9,426.10 | 1,676.10 |
| 計 | 207,076.00 | 6,841.00 | 3,355.90 |
| 內 國 | | | |
| 諸主幹給費 | 8,000.00 | 7,850.00 | 150.00 |
| 事務員給費 | 11,100.00 | 11,840.00 | 740.00 |
| 雜費 | 2,200.00 | 2,130.00 | 70.00 |
| 備品 | 1,100.00 | 3,364.78 | 2,264.78 |
| 計 | 1,100.00 | 1,140.86 | 40.86 |
| 特別館設備費 | 91,351.70 | 0 | 26,079.83 |
| 庭園設備費 | 3,197.00 | 0 | 3,184.30 |
| 陳列棚設備費 | 61,295.28 | 0 | 17,139.70 |
| 屋外活動寫真映寫場設備費 | 4,668.83 | 0 | 3,081.27 |
| 計 | 157,513.81 | 0 | 49,485.10 |
| 內 國 | | | |
| 諸主幹給費 | 7,850.00 | 0 | 15,000.00 |
| 事務員給費 | 11,840.00 | 540.00 | 1,500.00 |
| 雜費 | 2,130.00 | 0 | 1,700.00 |
| 備品 | 3,364.78 | 2,164.78 | 100,000.00 |
| 計 | 1,140.86 | 40.86 | 100,000.00 |

八四

| 外 國 | | 印 刷 | 通 信 | 消 耗 | 交 際 | 諸 雜 | 地 方 | 船 積 | 報 告 | 慰 勞 | 殘 務 | 積 品 | 計 |
|--------------|---------------|------------|------------|---------------|---------------|---------------|--------------|--------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|
| 特別館設備費 | 1,394,000.00 | 72,260.00 | 65,000.00 | 600,000.00 | 300,000.00 | 600,000.00 | 300,000.00 | 500,000.00 | 1,000,000.00 | 6,000,000.00 | 500,000.00 | 36,344,000.00 | 1,394,000.00 |
| 庭園設備費 | 72,260.00 | 7,272.00 | 7,272.00 | 800,180.00 | 401,950.00 | 11,076,630.00 | 144,000.00 | 45,951.00 | 5,000,000.00 | 11,457,500.00 | 7,000,000.00 | 68,409,210.00 | 72,260.00 |
| 陳列棚設備費 | 300,000.00 | 77,100.00 | 77,100.00 | 2,001,800.00 | 1,119,500.00 | 10,476,630.00 | 144,000.00 | 45,951.00 | 4,000,000.00 | 5,457,500.00 | 7,000,000.00 | 33,065,110.00 | 300,000.00 |
| 屋外活動寫真映寫場設備費 | 300,000.00 | 77,100.00 | 77,100.00 | 2,001,800.00 | 1,119,500.00 | 10,476,630.00 | 144,000.00 | 45,951.00 | 4,000,000.00 | 5,457,500.00 | 7,000,000.00 | 33,065,110.00 | 300,000.00 |
| 計 | 2,316,260.00 | 156,732.00 | 156,732.00 | 4,403,780.00 | 2,641,450.00 | 32,030,260.00 | 432,000.00 | 100,902.00 | 20,000,000.00 | 28,365,000.00 | 14,000,000.00 | 1,000,000.00 | 2,316,260.00 |
| 特別館設備費 | 10,285,000.00 | 21,476.10 | 21,476.10 | 10,862,610.00 | 5,569,630.00 | 1,000,000.00 | 1,000,000.00 | 1,000,000.00 | 1,000,000.00 | 1,000,000.00 | 1,000,000.00 | 36,344,000.00 | 10,285,000.00 |
| 庭園設備費 | 9,184,000.00 | 14,749.63 | 14,749.63 | 5,569,630.00 | 10,315,000.00 | 1,000,000.00 | 1,000,000.00 | 1,000,000.00 | 1,000,000.00 | 1,000,000.00 | 1,000,000.00 | 36,344,000.00 | 9,184,000.00 |
| 陳列棚設備費 | 13,500,000.00 | 10,315.00 | 10,315.00 | 1,000,000.00 | 3,812,000.00 | 1,000,000.00 | 1,000,000.00 | 1,000,000.00 | 1,000,000.00 | 1,000,000.00 | 1,000,000.00 | 36,344,000.00 | 13,500,000.00 |
| 屋外活動寫真映寫場設備費 | 21,930,000.00 | 3,812.00 | 3,812.00 | 1,000,000.00 | 1,000,000.00 | 1,000,000.00 | 1,000,000.00 | 1,000,000.00 | 1,000,000.00 | 1,000,000.00 | 1,000,000.00 | 36,344,000.00 | 21,930,000.00 |
| 計 | 58,409,000.00 | 53,368.76 | 53,368.76 | 23,434,240.00 | 12,396,630.00 | 34,006,630.00 | 4,000,000.00 | 4,000,000.00 | 4,000,000.00 | 4,000,000.00 | 4,000,000.00 | 36,344,000.00 | 58,409,000.00 |

八五

| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----------|----------|-----------|----------|----------|----------|---------|---------|---------|----------|----------|----------|---------|---------|---------|----------|------------|-----------|
| 諸 | 陳 | 內 | 事 | 出 | 備 | 通 | 印 | 消 | 交 | 諸 | 通 | 空 | 賣 | 殘 | 慰 | 計 | 合 |
| 雇 | 列 | 外 | 務 | 品 | 信 | 信 | 刷 | 耗 | 際 | 雜 | 關 | 箱 | 品 | 品 | 勞 | 計 | 備 |
| 給 | 費 | 裝 | 所 | 物 | 運 | 運 | 費 | 費 | 費 | 費 | 取 | 倉 | 送 | 荷 | 勞 | 費 | 費 |
| | | 飾 | 借 | 紹 | 搬 | 搬 | | | | | 扱 | 敷 | 達 | 造 | | | |
| | | 及 | 入 | 介 | 費 | 費 | | | | | 料 | 費 | 費 | 費 | | | |
| | | 電 | 費 | 費 | | | | | | | 費 | 費 | 費 | 費 | | | |
| | | 燈 | | | | | | | | | 費 | 費 | 費 | 費 | | | |
| | | 料 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 一四、二五〇〇〇 | 二、〇〇〇〇〇 | 一〇、七〇〇〇〇 | 四、〇〇〇〇〇 | 四、〇〇〇〇〇 | 九〇〇〇〇 | 一、一〇〇〇〇 | 七五〇〇〇 | 一、〇〇〇〇〇 | 八、〇〇〇〇〇 | 七、〇〇〇〇〇 | 二、〇〇〇〇〇 | 一、〇〇〇〇〇 | 五〇〇〇〇 | 五〇〇〇〇 | 五、〇〇〇〇〇 | 一二九、九九〇 | 三、〇〇〇〇〇 |
| 七、八二〇四〇 | 四〇八九五〇 | 一〇、〇五二四一〇 | 二、四九七五九〇 | 三、三九二九九〇 | 一、六六二四三〇 | 八九六五二〇 | 一〇一、五五〇 | 九六五七六〇 | 七、六五八〇七〇 | 五、七七八四五〇 | 二、二六四四八〇 | 一〇六、五三〇 | 一〇六、五三〇 | 六〇三、一五〇 | 六、二二二九〇 | 一二四、九二七六三〇 | 三五〇、九六六九〇 |
| 〇 | 〇 | 〇 | 〇 | 〇 | 七、二四三〇 | 〇 | 〇 | 〇 | 〇 | 〇 | 二、六四四八〇 | 〇 | 〇 | 一、〇三二五〇 | 一、二二二九九〇 | 〇 | 〇 |
| 六、四二八九六〇 | 一、五九二〇五〇 | 六、四七五九〇 | 一、五〇三三一〇 | 六〇七六一〇 | 〇 | 二〇三、四八〇 | 六、四八四五〇 | 三、四二四〇 | 三、四一九三〇 | 一、二二二五五〇 | 〇 | 一、〇〇〇〇〇 | 三、九三四七〇 | 〇 | 〇 | 一〇七、一三七〇 | 三、〇〇〇〇〇 |
| 二、四九三三〇 | 〇 | 〇 | 〇 | 〇 | 〇 | 〇 | 〇 | 〇 | 〇 | 〇 | 〇 | 〇 | 〇 | 〇 | 〇 | 〇 | 〇 |

八六

收入増 金六千八百四十一圓〇六錢

支出減 金二萬四千四百九十二圓三十一錢

計 金二萬八千三百三十三圓三十七錢 剩餘金

右剩餘金ハ本會事業資金へ組入レ度旨大正十二年十二月二十日付ヲ以テ農商務大臣へ願出タリ

ニ左ノ通り指令ニ接シタリ

農商務省指令商第一二〇五號

財團法人日本産業協會

大正十二年十二月二十日附發第四六三號ヲ以テ申請ノ伯刺西爾爾國獨立百年紀念內國博覽會
 出品管理費收支決算剩餘金貳萬八千參百參拾參圓參拾七錢也ヲ其ノ協會ノ事業資金へ組入ノ
 件認可ス

大正十三年二月十九日

農商務大臣子爵 前 田 利 定

附 錄

八八

第一、伯國獨立百年祭記念博覽會一般規則譯文

第一條 一九二一年一月卅日附ヲ以テ伯國司法內務省ノ發布シタル^{オライシアルプログラム}公定順序書ニ遵ヒ一九二二年伯國博覽會ヲ舉行ス

本博覽會ニハ農業、牧畜、漁業、採掘及製造工業、水陸及空中交通、電信並郵便、商業科學並美術ニ關スル伯國諸產品ヲ陳列スルモノトス

第二條 本博覽會ハ舊陸軍工廠建築物並其ノ附屬建築物及此附近ニ存在スル聯邦政府並聯邦區ノ提供シ得ル地ニ於テ執行サルルモノトス此等ノ土地ニハ必要ニ應シ陳列館ヲ建設ス可キモ現ニ存スル聯邦政府並ニ聯邦區所屬ノ建築物其他徵收又ハ購買ノ上設備ヲ加ヘタルモノヲモ利用ス

第三條 博覽會ノ^{オライシアル}公式開會期ハ一九二二年九月七日トシ閉會期ハ同年十一月十五日トス但シ百年祭實行委員會カ必要ト認ムル時ハ聯邦政府令ヲ以テ其ノ閉會ヲ延期シ得ルモノトス

第四條 內國博覽會場ニ近接シタル特別ノ土地ヲ外國政府又ハ外國工業家ニシテ其ノ物產ヲ陳列センカタメ陳列館建築ヲ希望スルモノニ對シ一時的並無償ニテ貸與スルタメニ留保ス

第五條 伯國各州並聯邦區ニシテ獨立ニ或ハ他ト共同ニテ其產品陳列ノタメ陳列館或ハ其ノ他ノ建築物ヲ建設セント欲スルトキハ本年九月卅日迄ニコレニ必要ナル土地ノ請求ヲ申出ツ可シ且同時ニ詳細ナル設計並設計圖ヲ委員會ノ協贊ヲ得ルタメニ提出スルヲ要ス

補款 夫レ夫レ割當テラレタル地所内ニ建設セラル可キ諸外國陳列館ノ設計並設計圖モ亦一九二一年十月卅一日迄ニ委員會ニ提出シ其ノ協贊ヲ經可シ又土地ノ請求並場所ノ決定ニ關スル正式手續ハ本年八月卅一日迄ニ履行ス可キモノトス

(此規則ハ規定通りニ實行セラレス)

第六條 博覽會中農業、工業、牧畜、並商業ニ關スル部分ノ諸準備事務及此等ニ關スル^{プロパガンダ}國內宣傳ハ農商工務省或ハ之ニヨリテ任命セラレタル委員會ノ擔任トス

又博覽會ノ一般宣傳建築事務博覽會用地ノ準備諸規則、外國部ノ諸事項娛樂物、審査、博覽會場ノ監督並指揮ニ關スル諸事務ハ一切實行委員會ノ擔任トス

補款 實行委員會ハ農工商務省委員會ノ外更ニ必要ニ應シ博覽會事務補助ノタメ特別委員會ヲ組織スルコトヲ得且ツ其人撰ハ伯國社會上並經濟上ニ於ケル著名達識ノ士ヲ以テ之ニ撰定スルモノトス

第七條 伯國博覽會ヲ內國部ト外國部トノ二部ニ分ツ

八九

内國部ニ於テハ專ラ伯國內産品ヲ出陳スルモノトシ外國部ハ各自ノ陳列館ヲ建設シテ伯國博覽會參加ヲ希望シ適當ニ許可セラレタル外國政府並外國工業家ヨリ成立スルモノトス

第八條 伯國博覽會ハ一九二二年ニ於ケル伯國ノ經濟的並社會的生活ノ表示タル可キ性質上之ヲ次ノ諸分科ニ分ツコトヲ得

第一科 救助、教育及教授、學校、工場、研究所

第二科 糧食、食品工業（固形流動共）糧食ニ關スル機械器具、料理法

第三科 男女老幼總テノ態様ニ於ケル日常着並晴着、流行並優麗、作業服、裝身器、並婦人出來合服

第四科 住居、家具歴史、古代並最近農場家屋、植民時代並現代式家屋諸派建築、建築材料衛生設備、家具裝飾物、室内燃火並諸設備

第五科 交通、水陸空中運轉方法、郵便事務、橋並道路、港等

第六科 採掘並製造工業、諸内國産纖維、織物並機械、原料及機具、農産工業、輸出品並精製用機械類、農業機械、トラクター、蔬菜栽培、花薔栽培、果樹栽培、諸果實並種子、化學的産品礦物、香料、博奕、履物、獸皮煙草護謄、油脂等ニ關スル工業

第七科 一般機械學、水蒸氣並爆發式機械、轉力設備、冶金

第八科 電氣、電氣工學、電氣化學、電信、電話、無線電信、寫眞、活動寫眞

第九科 運動具工業、運動具一切

第一〇科 軍術、軍隊編成法、海陸軍武器、航空、經理、軍隊衛生設備ノ赤十字等

第一一科 美術、建築、繪畫、音樂、宗教、美術、寄木細工、圖案、彫刻、印刷、滑稽畫等

第一二科 印刷物、新聞雜誌、諸著作物、印刷用材料、印刷術、書物、印刷機械、事務室設備品廣告其ノ他

第一三科 職業並技藝教育、其ノ設備、初等中等並高等諸學校、博物館等

第一四科 公共設備、衛生機關ノ設備、養療院、病院等、公衆衛生

第一五科 經濟ニ關スル諸事務、官公通報並統計機關、内外商業、會議所、商業協會工業協會、財政、社會經濟、經濟界豫報社、信用勞動並消費組合、工業家並労働者組合等

第九條 實行委員會ハ伯國博覽會ノ陳列設計ト基礎ヲ作り且最良ノ陳列分類ヲナスガタメニ諸國ヨリノ申出デ、並諸外國品ノ出所並宛名等ヲ豫メ研究シ以テ諸外國陳列品ノ整理分類事務ヲ管掌スル委員會（複數）ヲ構成ス可シ

第一〇條 構成委員會（Commissao Organizadra）ハ次ノ事務ヲ管掌ス

（イ） 出品勸告

博覽會設計ヲ周ク通知方

入會申込用紙並小冊子等ノ頒布

諸依頼ニ應シ且ツ出品物ニ關シ意見ヲ附シ又ハ與フコト

(ロ) 博覽會ニ陳列センカタメニ實行委員會ニ提出セラル可キ諸物品ノ品質並數量等ニ關シ意見ヲ與ヘ以テ同種物ノ過量ノ出品ヲ防キ又當然出陳セラル可キ物品ヲ指示シ且ツ本博覽會規則ノ勵行方ニツキ監視スルコト

(ハ) 博覽會入會規則ノ書式ニ依リ出品物ノ品質並出品者ノ氏名ニ關スル總テノ事項ヲ記載シ及博覽會入會出願者表ヲ調製シ實行委員會ニ提出スルコト

(ニ) 出品者ニ對シ次ノ事項ヲ報告スルコト

入會申請ノ結果

出品者割當場所ノ指定

參加番號

出品物ノ配置セラレタル科目名

出品物發送規則並其ノ送り狀ノ登簿

(ホ) 出品物カ真ノ製造家以外ノモノノ名ヲ以テ陳列セラレサル様監視スルコト

第一一條 前條ニ掲ゲタル構成委員會ハ其ノ任務トシテ各種工業ノ重要ナル (Importance) 並其ノ進歩發達、各種產品ノ特徴勞動者ニ支拂賃金、輸出、運送、製造方法ノ進歩發展等ヲ知ルニ必要ナル材料ヲ蒐集スルヲ要ス

第一二條 博覽會入會申請書ニハ其ノ出品物ノ製造業若クハ出品物ニ關シ出來得ル限り詳細ナル説明ニ通テ添附ス可シ

又入會申込書提出 結果申込書ハ實行委員會ノ發スル諸規則ニ遵フノ義務ヲ生スルモノトス

第一三條 内國出品者並外國出品者ハ實行委員會カ其ノ出品物ノ配置ニ關シ明文ヲ以テ規定シタル一定ノ場所ニ夫レ夫レ出陳ヲ許可セラル可シ

第一四條 實行委員會ハ博覽會場内ニ尙ホ自由ニ處分シ得可キ土地ノ存在スルトキハ重要ナル諸工業若クハ一工業ノ數部門ヲナスモノニ對シテ特別ノ條件ヲ以テ各自獨立ノ陳列館ヲ建築シ其ノ產品ヲ陳列スルコトヲ許スコトヲ得

但シ特別陳列館内ノ出品物ニテモ審査ニ際シテハ他ノ出品物ト共ニ審査ヲ受クルモノトス

第一五條 前條ノ出品者入會申請書ハ一九二二年一月卅一日迄ニ實行委員會ニ提出セラル、ヲ要ス

第一六條 機械並其他ノ出品物ニシテ其ノ据付、或ハ特別ノ建築、水、瓦斯蒸氣、並電力ノ使用

ヲ前以テ必要トスルモノ並機械ノ運轉或ハ其ノ他ノ運動作用ヲ必要トスルモノヲ陳列セントスルモノハ其ノ出品物ニ關シ可能の詳細ナル説明ヲ附シ一九二二年三月卅一日迄ニ實行委員會ニ特別ノ請求書ヲ提出シ豫メ了解ヲ得ルヲ要ス

第一七條 各陳列物製造者ハ參加請求書ニ以前伯國或ハ外國博覽會ニ於テ如何ナル褒賞ヲ得タルヤヲ示スト同時ニ參加請求正式申込書ニ記載セル諸事項ヲ附記ス可シ

第一八條 實行委員ト出品者トノ諸般ノ交渉ニ關シ博覽會開會迄ハ本規則第六條所屬農商工務省ニ關スル事項ハ該省ヘ、其ノ他ノ件ハ博覽會構成委員會ニ照會ス可シ

第一九條 實行委員會ハ左ノ諸權限ヲ有ス

(一) 出陳セラレントスル物品ノ全部或ハ一部ノ出品ノ諾否並何等工業的價値ナキ物品ノ出品拒絶

(二) 博覽會場内ニ於ケル各出品物ニ對スル陳列場所ノ決定

但シ此ノ陳列場所ノ決定ニ關シテハ何人モ異議ヲ申立ツルヲ得ス

各出品者ニ對シテハ參加番號ヲ附與ス而シテ此參加番號ハ將來實行委員會ニ對シテナサルコトアル可キ諸種ノ行爲或ハ請願ノ際常ニ明記セラレサル可カラス

第二〇條 第一四條ニ規定セル特別ノ場合ヲ除キ内國產品出品者ニ對シ無料ニテ陳列場ヲ貸與

ス且ツ其ノ營業所ノ名並物品ノ名カ博覽會ノ總目錄或ハ其ノ他ノ特別目錄或ハ通報等ニ印刷廣告セララルル場合ニモ其ノ料金ヲ徴セス

第二一條 實行委員會ハ内國出品者ノ出陳セル機械器具並運轉用具ニ對シ運轉動力費ヲ輕減シ又ハ之ニ對スル適當ノ措置ヲナスモノトス

右ノ場合ニ於テハ出品者ハ必要ナル動力量、目的機械ノ速度等ヲ屆品ツ可シ但シ實行委員會カ右動力ノ供給ヲ必要ト認メサルトキハ其ノ供給ヲ制限シ又ハ拒絶スルコトヲ得

第二二條 電力ノ供給、機械ノ裝置並運轉ニ關スル諸條件ニ關シテハ實行委員會ハ追テ特別規則ヲ以テ之ヲ定ム

右特別規則書ハ動力ノ供給ヲ請求シタル出品者ニ速時交附セララル可シ

第二三條 總テ外國出品者ハ定額ノ入會金及本規則附屬料金表ニ從ヒ其ノ占用スル土地ノ面積ニ比例シ土地借料ヲ支拂フモノトス

右ノ支拂ハ各出品者ノ決定の參會許可ノ際一時ニ支拂フ可キモノトス

補款 内國出品者ノ定額入會金ハ五拾「ミルレイ」トシ外國出品者ノ入會金ハ百「ミルレイ」

ストス

但シ伯國博覽會ニ參加ノ招待ヲ受ケタル諸外國ノ陳列館並建築物ニ對シテハ之ヲ省ク

第二四條 出品物ノ運搬並供托貨物ノ發送費荷造費諸器具、箱、鐵器類ノ倉敷料並桌子、陳列棚椅子及其ノ他ノ陳列設備ニ對スル必需品ノ供給ハ出品者ニ於テ全部之ヲ負擔スルモノトス

第二五條 總テノ出品物ハ左記二項ノ條件ヲ滿シタル上總費用ヲ支拂ヒタル後博覽會場ヘ送付セラル可キモノトス

(イ)各發送物ニ出來得ル限リ多數ノ表示ヲ附スルコト

(ロ) 各荷物中存在スル物品ノ個數若クハ一荷物ノ中ニ多種類ノ物品存在スルキハ此等物品ノ種類、科目別、參加番號、並此外ニ定メラレタル番號アラハ其ノ番號

第二六條 外國出品者ハ其ノ出品物ノ發送ト同時ニ定メラレタル様式ニ從ヒ發送狀三通ヲ調製ス可キモノトス

右發送狀ニハ各發送荷物中ニ存在スル物品ノ數、重量價格、並參加番號ヲ記入ス可キモノトス又外國出品者ハ其ノ荷物ヨリ生スル諸事件ニ關シ之カ處理ニ任シ且博覽會場内陳列場所ニ於ケル種々ノ協力ノタメニ「リオ、デ、ジヤネイロ」ニ於テ其代理人ヲ指名ス可シ出品者ニ於テ右ノ指名ヲ怠ルカ或ハ遲延スルキハ實行委員會ニ於テ前顯事項ノタメニ必要ナル處分ヲ行フ可シ

但シ右ニ對シ實行委員會ハ何等ノ責任ヲ執ラス右ニ要スル總テノ費用ハ出品者之ヲ負擔スルモノトス

第二七條 出品者ハ各荷物ノ中ニ人會人名簿中ニ指定セラレタル參加番號ヲ記入シタル札ヲ入ル可キモノトス

第二八條 發送狀三通ノ中一通ハ發送人ニヨリ發荷ト同時ニ實行委員會ヘ送付シ第二通ハ關稅免除ニ對スル證明書類トシテ荷物ニ添附シ第三通ハ博覽會閉會後出品物受取リニ要スル證據物トシテ出品者之ヲ保管ス

第二九條 內國出品物ハ一九二二年五月一日以後、外國品ハ一九二二年六月一日博覽會場内ニ於テ受付ケラルモノトス

但シ實行委員會ハ貴重品若クハ長期ノ箱詰カ其ノ品質ヲ損スル虞アル物品ニ關シテハ右規定ヲ變更スルコトヲ得

組立又ハ特別裝置ニ使用スル重量及容積大ナル貨物、機械類及其ノ他ノ物品ハ一九二二年五月卅一日迄ニ引渡サル可キモノトス

第三〇條 一九二二年六月卅日迄ニ出品物ヲ搬入セサル出品者ハ出品權ヲ喪失スルモノトス此場合ニ於テ無効トナリタル入會許可書、入會金並既ニ支拂ヒタル土地料ハ何等ノ司法上ノ

手續並期間ノ告知ナク博覽會ノ有ニ歸スルモノトス

又實行委員會ハ完成セラレサリシ諸設備經費ヲ遅延出品者ノ負擔タラシムルノ權利ヲ有ス

第三一條 内容物ヲ取出シタル空箱等ハ出品者又ハ其ノ代理人ニヨリテ直チニ博覽會場外ニ搬出セラル可シ

又右空箱カ博覽會閉會後一ヶ月内ニ引取ラレサルキハ實行委員會ハ出品人之ヲ拋棄シタルモノト看做ス且出品人ハ此ニ關シ何等申立ノ權利ナキモノトス

第三二條 實行委員會ハ外國出品者ノ便宜並利益ノタメニ次ノ諸事項ヲ擔當ス

(一) 博覽會ニ出品セラル可キ諸物品ニ對スル入國稅ノ一時的免除並其ノ無稅通關ヲ享有スルニ必要ナル手段ヲ執ルコト

(二) 博覽會ニ出品セラル可キ諸物品ノ運送賃ノ割引方ニ關シ船舶並鐵道會社ニ對シテ交渉スルコト

(三) 特殊會社ト取極メ又ハ契約ヲ以テ前定メ賃金ノ方法ニ依リ出品物ヲ稅關倉庫ヨリ博覽會場内出品物受付事務所若クハ同出品物ニ對シ指定セラレタル博覽會場其他ノ場所へ運搬並交付スル事務ヲ掌ルコト

又實行委員會ハ博覽會閉會後空箱ノ再填並發送ヲモナス可シ

第三三條 總テノ出品物ニハ發明者ノ名トトモニ製造者ノ名ヲ附シ且ツ販賣價格ヲ附ス可キモノトス

出品者ハ何レモ實行委員會ノ豫諾ヲ受クルコトナクシテ自己ノ出品陳列場ニ自己ノ製產物ノ廣告ノ目的ヲ以テ裝飾、揭示標章並出版物ヲ作ルコトヲ得ス

實行委員會ハ適當ノ時機ニ於テ出品物ニ對スル意匠權及實用新案權保護ニ關スル特別法ノ制定ヲ擔當ス

第三四條 總テノ機械類ハ一般公衆ノ面前ニ於テ運轉ヲ容易ニシ且ツ其ノ運轉並製造ヲ熟知セシムルタメニ當該生產物ノ科目別ニ陳列セラル可シ

第三五條 危險物殊ニ爆發物ハ博覽會場内ニ絶對ニ陳列ヲ許サズ火油、酒精、油脂、揮發油、流動物並其他一般ニ他ノ出品物ヲ惡變セシノ又ハ出品者並公衆ニ危害ヲ與フル恐アル物ハ堅牢ナル容器ニ入レ且實行委員會カ保證ヲ與ヘタル場合ニ非サレハ陳列ヲ許サス

第三六條 實行委員會ハ或ル物品ノ不完全ナルノ理由ニヨリ博覽會内ニ陳列スルノ價值ナシト認メタル物又ハ容量ノ性質上或ハ其ノ他ノ理由ニヨリ陳列所ノ秩序ヲ亂ス恐アル物品並出品者ノ指示シタルモノト相違セル物品ハ陳列ヲ禁止スルカ或ハ陳列場ヨリ取拂ヲ命ス可シ

第三七條 實行委員會ノ承認ヲ得タル出品者ヨリ特別ノ許可ナクシテ博覽會場内ノ物品ヲ模寫

複寫複製スルコトヲ得ズ

博覽會建築物ノ全景並博覽會内部並外部ニ關スル細目ニ涉ル複製ニ關スル意匠權及實用新案權ハ一切實行委員會ノ所有ニ屬スルモノトス

第三八條 實行委員會ハ博覽會建築物ニ對スル火災保險ニ關スル必要ノ措置ヲ採ルト同時ニ出品者ハ其ノ出品物、設備並建築物ヲ保險ニ附シ且ツ其ノ保險會社名並保險額ヲ實行委員會ニ通知スルヲ要ス出品者カ自カラ其ノ出品物ノ監視並保護ヲ引受クル場合ニ於テハ出品物ニ關シ起リ得キ偶發的或ハ其ノ他ノ損失並損害ニ對シ何等ノ責任ヲ實行委員會ニ請求セサルコトヲ明示的ニ誓言ス可シ、右等ニ關シ博覽會ハ何等ノ責任ヲ負擔セス

第三九條 實行委員會カ書面ヲ以テ特別許可シタル場合ノ外博覽會閉鎖前ニハ出品物ヲ搬出シ得サルモノトス

特別ノ許可ヲ得ルニアラサレハ博覽會場内ニ於ケル出品物ヲ賣却スルヲ得ス且ツ假令賣却セラレタル出品物ニテモ博覽會閉鎖後ニ非サレハ場外ニ搬出ス可カラス

第四〇條 出品者又ハ其ノ代理人ハ適當ノ時機ニ於テ制定セラル可キ實行委員會ノ發給シ查證シタル記名入場券一葉ヲ受クルモノトス
一人ニシテ多數出品商店ノ代理ヲ兼タルモノニ對シテモ入場券ハ一葉限リトス

第四一條 各出品者ハ參加請求書ニ「リオ、デ、ジヤネイロ」市ニ於ケル住所ヲ決定シ届出ツ可シ

出品者ニシテ右届出ヲ爲ササルハ實行委員會ハ右出品者ハ其ノ住所ヲ實行委員會事務所内ニ定メタルモノト認ム

又第三者ニ依リテ代表セラル出品者ハ其ノ代理人ニ與ヘタル權限ニ關シ書面ヲ以テ詳細届出ツ可シ

代理人ヲ立テタルハ之ヲ實行委員會ニ通知ス可シ

實行委員會ハ右ニ對シ其ノ許否ヲ通知ス但シ不承認ノ場合ト雖モ其ノ理由ヲ辯明セス又代理人ニ對シテ發セラレタル總テノ通信ハ出品者自身ニ對シテ發セラレタルモノト同様ニ見做ス代理人ハ委任セラレタル權限内ニ於テ負擔セサル可カラサル義務ニ對シ責任ヲ負フモノトス出品者又ハ代理人ハ參加請求書提出ニ依リ次ノ諸義務ヲ負フモノトス

(イ) 博覽會ニ關スル一般規則及其ノ他ノ實行委員會ノ發布ニ係ル特別規定ヲ遵守スルコト
(ロ) 豫告或ハ通信アル毎ニ常ニ之ニ即答シ且ツ實行委員會ヨリ請求セラレタル諸情報並説明ヲナス可キコト

(ハ) 諸種ノ指定ニ從フコト

(ニ) 審査委員會ニ依リテ請求セラレタル實驗或ハ情報ニ對シ助力ヲ與フルコト

第四二條 出品者ハ博覽會ニ關スル諸種ノ支拂ヲ終リタル後ハ自己ノ所有ニ係ル出品物ヲ博覽會閉會後引續キ十五日間内ニ搬出スルコトヲ得
右期間終了後ハ實行委員會ハ其ノ職權ニ基キ出品物ヲ搬出セシメ再輸出費用ハ出品者ノ負擔ヲ以テ直接出品者ニ發送ス
又品物ノ喪失竝損毀ニ關シ實行委員會ハ何等ノ責任ヲ負フコトナク出品者ノ負擔竝危險ヲ以テ倉庫ニ入ル可シ
博覽會閉會後三ヶ月ヲ經テ尙搬出セラレサル物品ハ博覽會ノタメニ出品者カ放棄シタルモノト見做ス

獨立ノ陳列館ヲ建設シタル出品者ハ博覽會閉會後三ヶ月以内ニ建築物ヲ取壊シ其ノ占有シタル土地ヲ復舊シ且ツ其ノ取壊シニ用ヒタル諸材料品ヲ搬出スル義務アルモノトス
出品者ハ上記ノ義務ヲ完全ニ履行スル十分ナル保證ヲ與ヘタル後ニ非サレハ其ノ物品ヲ搬出スルコトヲ得ス

第四三條 審査委員ハ出品物ノ特ニ尊重ニ値スト認メラレタルモノニ對シテハ次ノ諸賞ヲ授ク
(一) 名譽大賞牌
(二) 名譽賞牌

- (三) 金 牌
- (四) 銀 牌
- (五) 銅 牌

第四四條 審査委員會ノ選定代表 (REPRESENTATION) 並國籍別審査委員會ノ人數、審査委員會執行上ノ諸條件及其ノ決定ノ發表ニ關スル形式等ニ關シテハ特別ノ規定ヲ以テ之ヲ定ム
第四五條 實行委員會ハ料理店カフェー、其ノ他ノ娛樂所ヲ博覽會場内ニ設置スルコト竝野天又ハ當該目的ノタメニ建築物内ニ各種娛樂機關其他類似物取締ニ關スル規定ハ適當ノ時機ニ於テ之ヲ定ム

第四六條 博覽會入場料徴收法竝入場等ニ關スル事務ノ取締リニ關シテハ特別ノ規定ヲ以テ之ヲ定ム

第二三條ノ敷地借料表

| | |
|-------------------------|---------|
| 拾貳平方米 | 五〇〇・〇〇〇 |
| 拾五平方米 | 六〇〇・〇〇〇 |
| 其ノ他ノ大サノモノハ六平方米ヲ單位トシテ計算シ | 四五〇・〇〇〇 |
| 一平方米毎ニ | 1011 |

野天ニ於ケルモノハ最小限度ヲ五平方米トシ平方米
毎ニ

三〇〇〇〇

一〇四

第二 出品一覽表

普通出品

| 受賞名 | 金牌 | 全 | 全 | 名譽賞 | 金牌 | 全 | 全 | 大賞 | 銀牌 | 全 | 金牌 | 名譽賞 | 受賞 |
|--------|---------|--------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|------------|------|-----------|--------------|-------|
| 一七二六三〇 | 一一四〇〇〇 | 六七六〇〇 | 一一八九〇〇 | 一、八三五〇〇 | 二、六一七〇〇 | 一、一三七〇〇 | 一、一三七〇〇 | | | | 一七二〇〇 | 一、二〇〇〇〇 | 賣上高 |
| 二八二七四〇 | 八一一二〇 | 六五四〇〇 | 四、九三〇〇〇 | 七三二〇〇 | 四、二五一〇〇 | 六、二五三〇〇 | 四、三〇八〇〇 | 三八〇〇〇 | 非賣品 | 非賣品 | 一九六六〇〇 | 一、四二六〇〇 | 出品高 |
| — | — | 半 | — | 二 | — | 四 | — | — | — | — | — | — | 陳列小間數 |
| 刷子 | 藥 | 萬年筆 | 珊瑚製 | 銚子 | 絹織物 | 帽子及扇子 | 綿製品 | 麻製 | 鉛筆 | 萬年筆 | 文具 | 醫科器械 | 出品品種 |
| 全 | 全 | 全 | 全 | 全 | 全 | 全 | 全 | 全 | 全 | 全 | 全 | 東京府 | 府縣 |
| 德永保之助 | 星製藥株式會社 | 細沼株式會社 | 日本珊瑚株式會社 | 日魯漁業株式會社 | 日本絹織株式會社 | 日本貿易株式會社 | 日本製麻株式會社 | 日本漁業株式會社 | 日本鉛筆製造株式會社 | 伊藤農夫 | 會社 市川喜七商店 | 會社 いわしや松本器械店 | 氏名 |

| | | |
|-----|---------|-----------|
| 大賞 | 二〇二五〇〇 | 茶業組合中央會議所 |
| 金牌 | 七一〇〇〇 | 長友五郎 |
| 全 | 八六七四〇〇 | 岡田興吉 |
| 大賞 | 一 | 王子製紙株式會社 |
| 全 | 一 | 鐘淵紡績株式會社 |
| 名譽賞 | 一七五八〇〇 | 吉井安吉 |
| 銀牌 | 一七八〇〇 | 大正水産株式會社 |
| 全 | 四一九七〇〇 | 竹村忠次郎 |
| 名譽賞 | 五九八〇〇 | 土屋忠太郎 |
| 全 | 一九五六〇〇 | 中西儀兵衛 |
| 大賞 | 三、三八〇〇〇 | 中村禮三 |
| 金牌 | 一、二二二〇〇 | 株式會社並木製作所 |
| 全 | 四九五〇〇 | 村田吉五郎 |
| 名譽賞 | 一、五〇八〇〇 | 倉持長吉 |
| 全 | 七〇五七〇〇 | 山崎伊三郎 |
| 金牌 | 一 | 松崎伊三郎 |
| 全 | 一 | 小西光澤堂 |
| 金牌 | 一 | 時計硝子全 |

| | | |
|-----|-----------|-------------|
| 名譽賞 | 一〇七二〇〇〇 | 小林富次郎 |
| 金牌 | 二五九二〇〇 | 小菅恭太郎 |
| 全 | 一二、九八〇六〇〇 | 遠藤友次郎 |
| 全 | 一、一四四〇〇〇 | 帝國製麻株式會社 |
| 全 | 五五六〇〇 | 御木本幸吉 |
| 金牌 | 四一七一〇 | 安藤重壽 |
| 全 | 九六〇〇〇 | 三共株式會社 |
| 名譽賞 | 一 | 清洲商店 |
| 金牌 | 二二八〇〇〇 | 北川末吉 |
| 大賞 | 六六〇八〇〇 | 三田土ゴム製造合名會社 |
| 全 | 一一二四〇〇 | 澁谷幸道 |
| 全 | 九〇一〇〇〇 | 日高榮三郎 |
| 名譽賞 | 一、〇九六八〇〇 | 森永製菓株式會社 |
| 全 | 一 | 石角喜三郎 |
| 全 | 一 | 濱風彌三郎 |
| 大賞 | 二、六四〇〇〇 | 株式會社西村貿易店 |
| 全 | 一 | 刺屏全 |
| 全 | 一 | 刺子全 |
| 全 | 一 | 扇全 |
| 全 | 一 | 七寶全 |
| 全 | 二 | 菓子全 |
| 全 | 中 | 眞圓眞珠全 |
| 全 | 四 | 家具全 |
| 全 | 二 | 護謄製品全 |
| 全 | 半 | 玩具全 |
| 全 | 一 | 硯全 |
| 全 | 二 | 製藥全 |
| 全 | 二 | 七寶全 |
| 全 | 二 | 眞珠、貴金屬全 |
| 全 | 一 | 輸出貴金屬全 |
| 全 | 半 | 藤全 |
| 全 | 一 | 化粧品全 |

| | | | | | | |
|-----|----------|-----------|---|---------|-----|------------|
| 名譽賞 | 六〇六四〇〇 | 一一、七九六〇〇〇 | 一 | 銅器 | 京都府 | 一〇八 |
| 大賞 | 二二八五〇〇 | 四九四五〇〇 | 二 | 漆染更紗 | 西 | 都安兵衛 |
| 金牌 | 三、二〇〇〇〇〇 | 二〇、七二〇〇〇〇 | 五 | 刺繡及屏風 | 日本 | 製布株式會社 |
| 金牌 | 二四八〇〇 | 五三五八〇 | 一 | 石輪 | 多田 | 石輪油脂製造所 |
| 銀牌 | 三七六二〇〇 | 四、七九三二〇〇 | 一 | 漆器 | 田中 | 俊太郎 |
| 大賞 | 一一、二〇〇〇 | 五、六〇〇〇〇 | 二 | 刺繡風 | 會社 | 高嶋屋吳服店貿易部 |
| 名譽賞 | 二、三六〇〇〇〇 | 八、〇五〇〇〇〇 | 二 | 銅器 | 永松 | 佐次郎 |
| 全 | 三四四〇〇〇 | 三四四〇〇〇 | 一 | 玩具 | 洛永 | 玩具株式會社 |
| 全 | 二、一五八四〇〇 | 七、四一六〇〇〇 | 二 | 扇 | 合同 | 物産株式會社 |
| 全 | 二、七四〇三〇〇 | 一〇、五三六六〇〇 | 一 | 象嵌 | 駒井 | 音次郎 |
| 大賞 | 四、〇九四四〇〇 | 二〇、八四七〇〇〇 | 四 | 陶磁器 | 錦光 | 山宗兵衛 |
| 全 | 九七六〇〇〇 | 九七六〇〇〇 | 一 | 陶磁器 | 京都 | 陶磁器合資會社 |
| 名譽賞 | 三七九六〇〇 | 四、七〇二〇〇〇 | 二 | 竹製品 | 株式 | 島津製作所貿易部 |
| 金牌 | 三七二四〇〇 | 四、〇六四〇〇〇 | 一 | クワシヨウ卓被 | 杉本 | 松之助 |
| 全 | 一、六二〇〇〇〇 | 三、〇九〇〇〇〇 | 一 | 刺繡 | 杉山 | 繁次郎 |
| 全 | | | 一 | 玻璃鐵器 | 大阪府 | 日本エナメル株式會社 |

| | | | | | | |
|-----|-----------|-----------|---|---------|------|--------------|
| 金牌 | 一九九〇〇 | 五二三八三 | 一 | 莫大小 | 大阪府 | 一〇九 |
| 銀牌 | 一一、〇四五六〇〇 | 九一、八八四〇〇〇 | 二 | 模造眞珠 | 堀野 | 種吉 |
| 名譽賞 | 二、六五三一〇〇 | 三、四一九〇〇〇 | 一 | 模造眞珠及光珠 | 富永 | 甚四郎 |
| 金牌 | | | 半 | 模造眞珠 | 大西 | 卯三郎 |
| 全 | | | 半 | 模造眞珠 | 波邊 | 朝吉 |
| 名譽賞 | 一二七八〇〇 | 一四二四〇〇 | 一 | 貝鈎 | 金大 | 澤之助 |
| 名譽賞 | 五二〇〇〇 | 一五九八六〇 | 一 | 莫大小 | 川島 | 慶次郎 |
| 金牌 | | | 一 | 卓子 | 吉田 | 鹿之助 |
| 大賞 | 六八〇〇〇 | 三四〇〇〇〇 | 一 | セルロイド製品 | 大日本 | セルロイド株式會社 |
| 大賞 | 二五八〇〇 | 二、四〇八八四〇 | 一 | モスリン更紗 | 株式會社 | 田村駒商店 |
| 金牌 | | | 一 | セルロイド製品 | 株式會社 | 日本セルロイド共同販賣所 |
| 大賞 | | | 一 | 貝鈎 | 辻伊 | 三郎 |
| 名譽賞 | 七九六一〇〇 | 一、二六六〇〇〇 | 一 | 鈎類、統計表類 | 中村 | 儀助 |
| 名譽賞 | 六二二二〇〇 | 五、〇二〇一七五 | 二 | 運動用具 | 中村 | 小兵衛 |
| 名譽賞 | 二〇〇〇〇 | 六二五〇〇〇 | 一 | 文化房具 | 中山 | 太一 |
| 全 | | | 一 | 蚊取線、蚤取粉 | 山彦 | 除蟲菊株式會社大阪支店 |
| 全 | | | 一 | カタン糸 | 帝國 | 製絲株式會社 |

| | | | | | | |
|---------|----------|-----------|---|-----------|------|--------------|
| 金 大賞 | 一、七八九五〇〇 | 三、一二六〇〇〇 | 二 | メリヤス類 | 神奈川縣 | 横濱メリヤス株式会社 |
| 金 大賞 | 三六〇〇〇〇 | (非賣品) | 一 | 電線類 | 全 | 古河電氣工業株式会社 |
| 金 大賞 | 三、〇二二〇〇〇 | 一、六〇〇〇〇 | 一 | 刺繍類 | 全 | 高島屋飯田株式会社 |
| 金 大賞 | 六九七〇〇 | (非賣品) | 一 | 陶磁器 | 全 | 田代平太郎 |
| 金 大賞 | 四六〇〇 | 六七一〇〇 | 一 | 薄 | 全 | 永松鉦製造株式会社 |
| 金 大賞 | 一八四〇〇〇 | 二、〇六三〇〇〇 | 二 | 麻 | 全 | 株式会社野崎商店 |
| 金 大賞 | 四、四二八〇〇〇 | 七、一二〇〇〇〇 | 二 | テーパー椅子 | 全 | 野村洋三 |
| 金 大賞 | 一一五三〇〇 | 三、五二四六〇〇 | 四 | 着物、屏風、刺繍類 | 全 | 大和屋シャツ合名会社 |
| 金 大賞 | 七、七九七〇〇〇 | (非賣品) | 一 | 絹織物 | 全 | 山本直次郎 |
| 金 大賞 | 三、三八七〇〇〇 | 二〇、七〇三〇〇〇 | 二 | 銅器織物加工品 | 全 | 株式会社松浦貿易店 |
| 金 大賞 | 八〇〇〇〇〇 | 六、〇五九〇〇〇 | 二 | 水彩画入額 | 全 | 合資会社小松商店 |
| 金 大賞 | 一 | 一三、八八四〇〇〇 | 二 | 生糸及絹織物 | 全 | 河野芳之助 |
| 金 大賞 | 八四八〇〇〇 | (非賣品) | 一 | 陶磁器 | 全 | 佐々木勝次郎 |
| 金 大賞 | | 二、六一二〇〇〇 | 一 | 陶磁器 | 全 | 三井物産株式会社横濱支店 |

一一一

| | | | | | | |
|-----|----------|-----------|---|----------|------|-------------|
| 名譽賞 | 八九九〇〇 | 三、〇〇八〇〇〇 | 一 | 蚊ヤリ線香 | 大阪府 | 安住伊三郎 |
| 名譽賞 | 二、六三四六〇〇 | (非賣品) | 一 | 金蘭 | 全 | 三平株式会社 |
| 名譽賞 | | 五、三四九〇〇〇 | 二 | 青銅器 | 全 | 島佐兵衛 |
| 名譽賞 | | (非賣品) | 一 | 貝子 | 全 | 株式会社科野米蔵商店 |
| 名譽賞 | | (非賣品) | 一 | 玩具 | 全 | 毛斯輪紡織株式会社 |
| 名譽賞 | | 三五四〇〇 | 半 | 光珠 | 全 | 森内久治 |
| 名譽賞 | | 五、一九二二〇〇 | 二 | 書棚、文庫 | 神奈川縣 | 磯田文七 |
| 名譽賞 | | 四、〇一七〇〇〇 | 二 | 漆器寄木細工 | 全 | 原要蔵 |
| 名譽賞 | | 一、六四三七二四 | 一 | 木製品 | 全 | 箱根物産同業組合 |
| 名譽賞 | | 一一、九三三二二四 | 二 | アンチモニー製品 | 全 | 合名会社橋本徳三郎商店 |
| 名譽賞 | | (非賣品) | 一 | 絹 | 全 | 日本絹燃株式会社 |
| 名譽賞 | | 一、六三〇六四〇 | 一 | 電線類 | 全 | 東京製線株式会社 |
| 名譽賞 | | 二、二二二〇〇〇 | 一 | アンチモニー製品 | 全 | 東海工業品株式会社 |
| 名譽賞 | | 二、六一六四二九 | 二 | 雑貨 | 全 | 株式会社大西商店 |
| 名譽賞 | | 二七、四一六〇〇〇 | 四 | 陶磁器 | 全 | 綿野吉二商店 |
| 名譽賞 | | 二〇、二〇八〇〇 | 一 | 絹織物 | 全 | 龜井信次郎 |
| 名譽賞 | | 二〇、八三八七一〇 | 五 | 絹織物 | 全 | 加藤合名会社 |
| 名譽賞 | | 七、三〇五二二〇 | 五 | 絹織物 | 全 | |

一一〇

同 同 同

統 計
統 計
航 海 圖 表

國 勢 院
農 務 省 商 務 局
大 阪 商 船 株 式 會 社

大正十三年四月二十一日印刷
大正十三年四月二十五日發行

(非賣品)

東京市麴町區內山下町一丁目一番地

發 行 所 日 本 產 業 協 會

東京市麴町區內山下町一丁目一番地

發 編 者 兼 行 輯 者 生 田 義 人

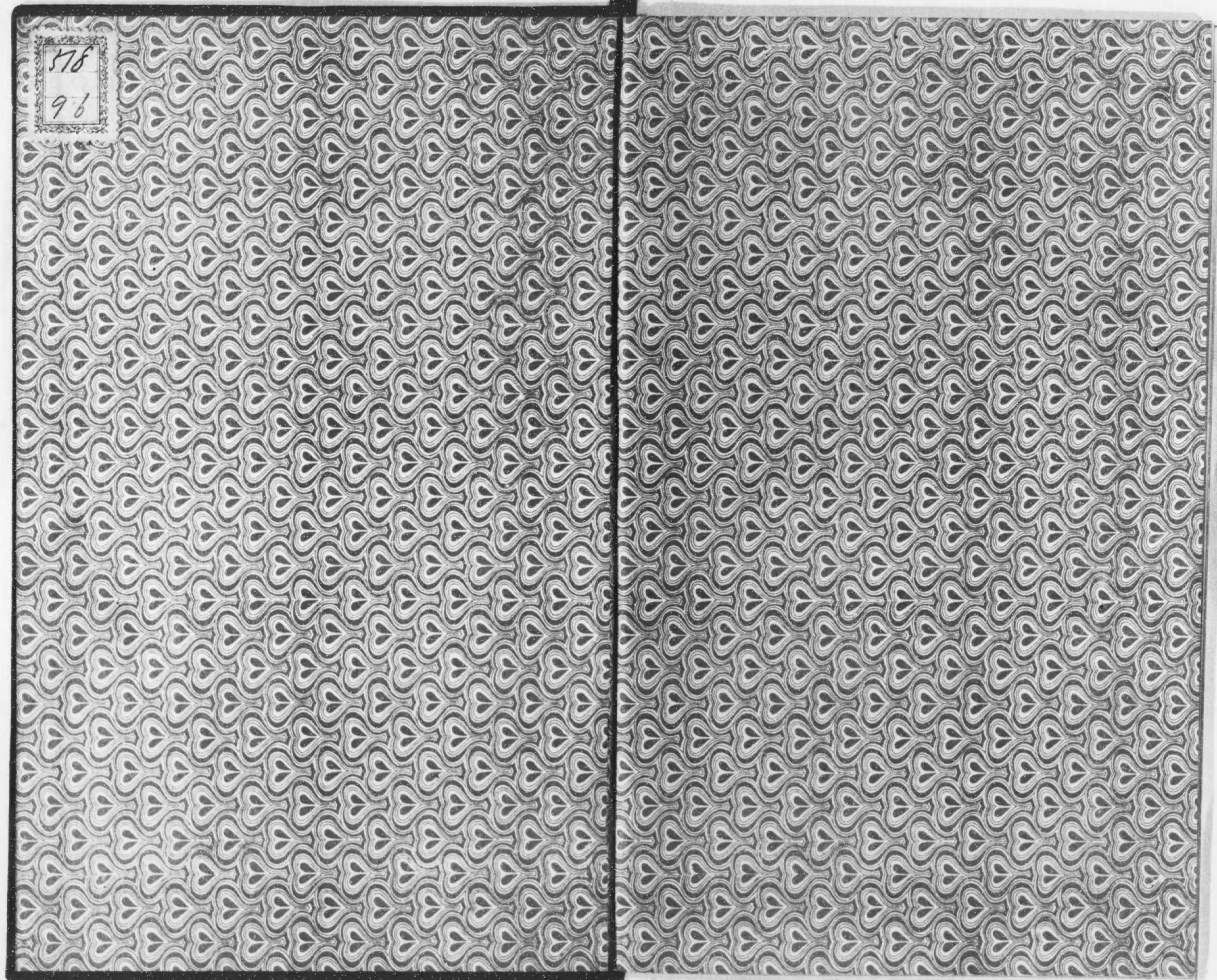
東京市牛込區早稻田鶴卷町三〇八番地

印 刷 者 堀 直 江

東京市牛込區早稻田鶴卷町三〇八番地

印 刷 所 文 陽 社

578
96



終